

## 秘書科における導入教育のあり方－在学生へのアンケートをもとに－

高塚 順子・山野 邦子・関 由佳利・水口 文吾

### On the Introductory Education in Secretarial Studies: Some Remarks from the Survey of Students

Junko Takatsuka, Kuniko Yamano, Yukari Seki, Bungo Mizuguchi

#### 要約

The purpose of this paper is to investigate how to improve the present introductory education at Department of Secretarial Studies, Takamatsu Junior College. For the purpose, we surveyed the opinions of students in the college and we clarified some issues to be addressed concerning the following four points, i.e., i) study guidance, ii) school excursion for training, iii) class and campus life, and iv) seminar system.

#### 1. はじめに

本章では、まず、研究の背景について言及し、さらに、研究の目的および本稿の構成について取りまとめる。

##### 1.1 研究の背景

わが国の全ての大学・短大（以下、「高等教育機関」とする）は、激変する社会環境の中で、入学希望者全員が高等教育機関に入学できる「大学全入時代」<sup>1)</sup>を迎え、受験者を「選ぶ」時代から、受験者に「選ばれる」時代になっており、長年の慣行に安穩として運営できず、かつてない厳しい状況に直面している。また、教育現場においても、学生の学力低下、連続欠席者や長期欠席者の増加、学業怠慢者や退学者の増加など、様々な支障をきたす問題が発生している。

そのため、多くの高等教育機関では、機関の運営、教育、入試のあり方などを含めた幅広い対策の練り直しが必要不可欠であると判断し、学生にとっての「入口」「中身」「出口」にあたる<sup>2)</sup>、「学生募集」「教育・研究」「就職・進学（進路指導）」において、総合的に充

実している機関へと改善すべく、様々な取り組みを行っている。とりわけ、教育・研究については、学生募集や就職・進学にも大いに影響することから、多くの高等教育機関では、教育・研究内容を中心に据えたカリキュラム改革<sup>3)</sup>が行われている。

言うまでもなく、本学科においても、2004（平成16）年度の新カリキュラム導入、研究授業の実施、各種社会奉仕活動への積極的な参加など、カリキュラム改善に経年的に取り組んでいるものの、先述したような教育現場における諸問題は、未だ完全には解決されていない。このような中で、本学科では、2007（平成19）年度の秘書科共同研究として、「秘書科における総合的な学習支援教育の改善 ―高等教育における理論と実践の有機的モデルの開発―」と題する研究を実施することとなった。

## 1.2 研究の目的と本稿の構成

本研究では、入学直後の各種行事（秘書科1・2年生合同オリエンテーションや履修指導、1泊2日の学外セミナーなど）や研究室活動のあり方を含む「導入教育」、カリキュラム改革や授業改善を含む「カリキュラム改善」の2点に着目し、在学生や卒業生への各種アンケート（「導入教育の改善策を提案するための調査」および「カリキュラム改善のための調査」）を通して、現行の導入教育やカリキュラムの問題点、短期大学への要望等を把握する。そして、これらの調査結果を踏まえた上で、導入教育とカリキュラム改善の両者が相互に関連し、かつ、学生の学習意欲を触発させるとともに、その気持ちを卒業まで継続できるような、建学の精神に基づいた、総合的かつ効果的な学習支援教育プログラムを提案する。

まず、「導入教育の改善策を提案するための調査」では、在学生を対象に、現行の導入教育や研究室活動、各種社会奉仕活動等に関する実態調査を行う。つぎに、「カリキュラム改善のための調査」では、卒業生を対象に、秘書科教育に関する意識調査を実施する。これらの調査結果を踏まえた上で、総合的かつ効果的な学習支援教育プログラムを提案する予定である。新たな教育プログラムの開発は、学生の学習意欲を喚起させ、今後の学習促進のための一助となるだけでなく、教員同士が共通認識を持つことができ、教員が一丸となって、事業実践に取り組むことが可能であり、意義のあるものと思われる。

なお、本研究は現在進行中であるため、本稿では、「導入教育の改善策を提案するための調査」における調査結果を要約した上で、履修指導、学外セミナー、授業および学生生活の実態、研究室制度の4項目について、今後の課題を提示する。

そこで、本稿の構成は、概ね、つぎのようになっている。まず、2.（第2章）では、「導入教育の改善策を提案するための調査」について、その調査概要を要約した上で、履修指導、学外セミナー、授業および学生生活の実態、研究室制度の4項目について、調査結果を要約する。つぎに、3.（第3章）では、調査結果に基づき、今後の課題を提示する。

## 2. 導入教育の改善策を提案するための調査

本章では、まず、実施した調査の概要について言及し、さらに、調査結果について要約する。

### 2.1 調査概要

調査対象は、2007（平成19）年度6月末時点で、本学科に在籍している1・2年生全員（1年：58名、2年：50名）とした。アンケートは、2007（平成19）年7月20日（金）の研究室活動にて実施し、調査の結果、95名（1年：52名、2年：43名）から回答があり、回収率は88%となった。

アンケートでは、導入教育のうち、入学直後に実施される秘書科1・2年生合同オリエンテーション、履修指導、学外セミナー、ボランティア等の学内行事について、理解度や満足度を調査するとともに、授業および学生生活の実態や、研究室制度への要望についても尋ねている。なお、実際の調査票は、補足資料1および補足資料2として、本稿末に添付している。

### 2.2 調査結果

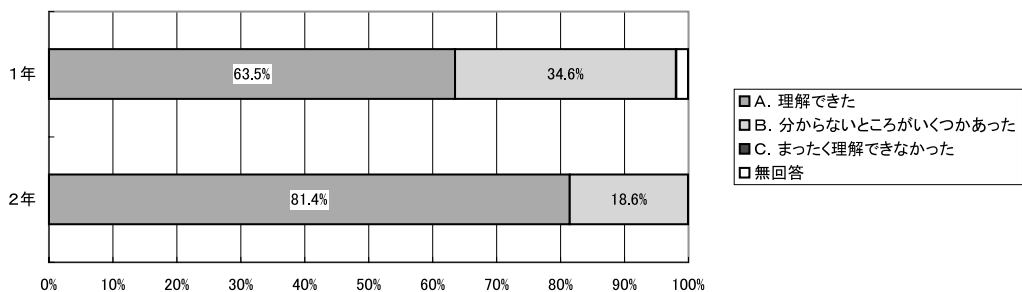
ここでは、紙幅の都合上、履修指導、学外セミナー、授業および学生生活の実態、研究室制度の4項目について、調査結果を要約する。なお、すべての集計結果については、補足資料3として、各質問文を示した上で一覧表にしている。

#### （1）履修指導（調査票の質問3に対応）

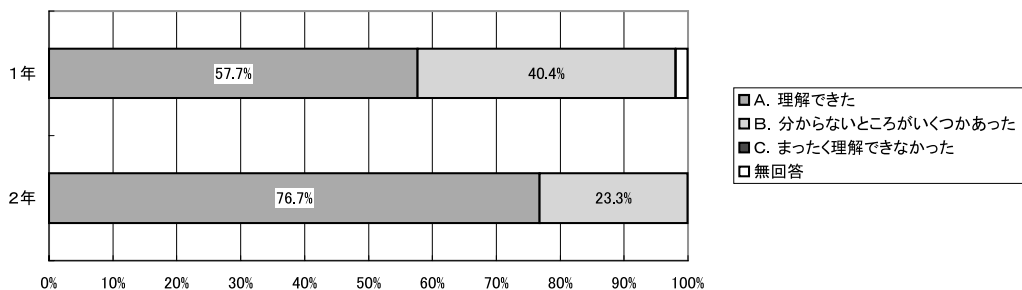
本学科では、教務担当教員が中心となって、学年別に履修指導を行っている。質問3では、「秘書科で学ぶ科目」、「卒業要件を満たす単位のとり方」、「資格取得に必要な単位のとり方」、「コースによる単位のとり方」、「パソコンによる履修登録の仕方」、「建学の

精神]、「秘書科の教育目標」の7項目について、その理解度を尋ねている。その結果、3～4割の1年生が、秘書科で学ぶ科目、卒業要件を満たす単位のとり方、資格取得に必要な単位のとり方、コースによる単位のとり方、建学の精神の5項目について理解不足であることが明らかとなった。同様に、約4割の2年生が、建学の精神について理解不足である。とくに、両学年ともに、建学の精神についての理解不足が顕著である。

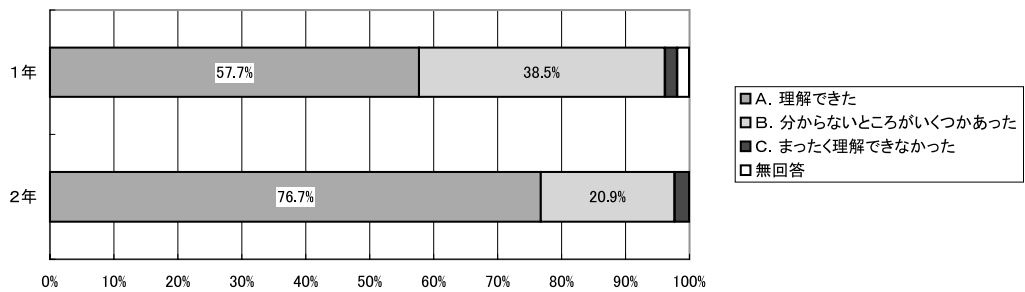
グラフ2-1 秘書科で学ぶ科目の理解度  
(質問3(1)に対応)



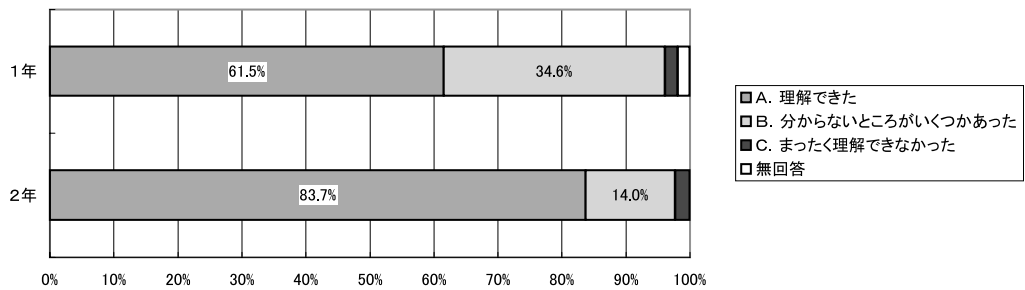
グラフ2-2 卒業要件を満たす単位のとり方の理解度  
(質問3(2)に対応)



グラフ2-3 資格取得に必要な単位のとり方の理解度  
(質問3(3)に対応)



グラフ2-4 コースによる単位のとり方の理解度  
(質問3(4)に対応)



グラフ2-5 建学の精神の理解度  
(質問3(6)に対応)

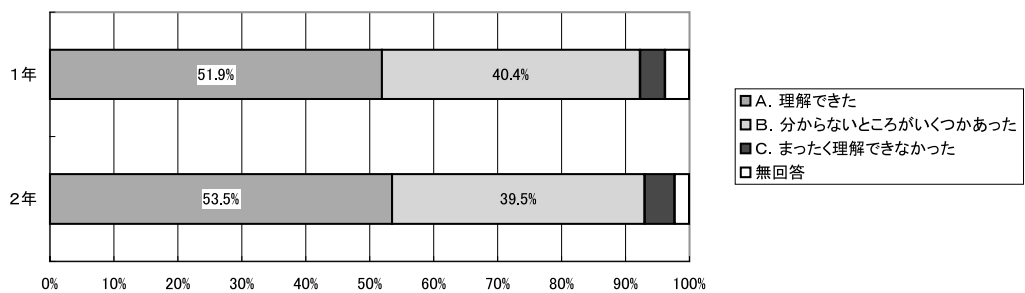


表2-1 建学の精神

1. 対話にみちみちたゆたかな人間教育をめざす大学
2. 自分の考え、自分で行なえる人間づくりをめざす大学
3. 個性をのばし、ルールが守れる人間づくりをめざす大学
4. 理論と実践との接点を開拓する大学

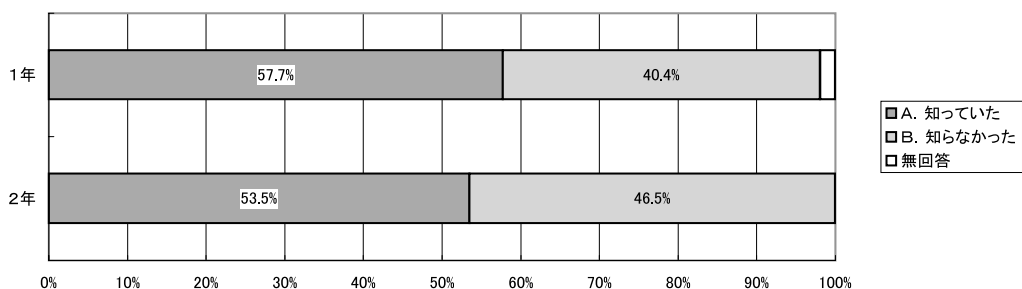
(2) 学外セミナー（調査票の質問4に対応）

本学科では、毎年1回4月中旬に1・2年生全員参加のもと、京都・大阪・神戸・広島方面への1泊2日の研修旅行を実施している。この目的は、学生の知的好奇心を満たすとともに秘書的センスを磨くこと、さらに、学生と教員の親睦を図ることである。研修内容は、一流ホテルでのステイマナーおよびテーブルマナーなど秘書実務の実習、ミニ講演、歴史への探訪、日本の伝統文化・芸術の鑑賞および体験学習などを組み合わせたものである。セミナー前には、入念な事前学習を行い、秘書科の教育方針に対する意識付けを行うとともに、学生生活での基礎的な態度や習慣に向けて新たな決意を促している。このように、学外セミナーは、その後の学生生活へのスムーズな移行を図るとともに、礼儀作法やマナー、コミュニケーション能力などの向上を図るよい機会であり、2年間をかけて秘書的資質を醸成するための重要かつ不可欠な行事である。

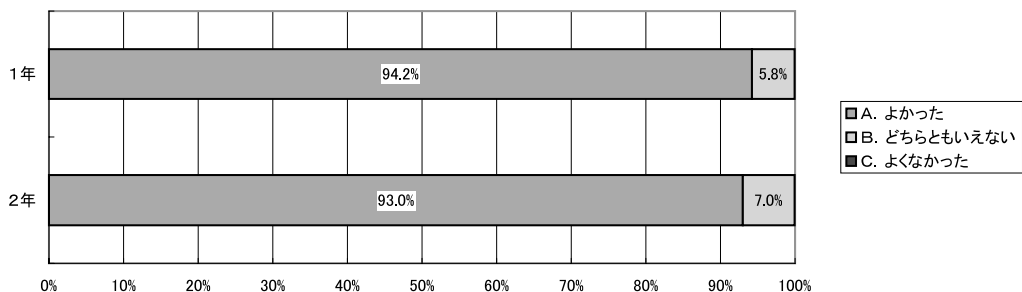
質問4では、学外セミナーの入学前における認知度や、研修内容の感想について尋ねている。その結果、学外セミナーの入学前における認知度については、両学年とも、「知っていた」が6割弱、「知らなかった」が4割を占めている（グラフ2-6）。本学科では、例年、入学前に年間行事を説明した挨拶文を郵送しており、その中で学外セミナーについて紹介しているにもかかわらず、このような結果となっている。つぎに、学外セミナーにおける様々な研修内容については、両学年とも「理解できた」「よかった」を選択した者がもっとも多い。とりわけ、今年度の宝塚観劇については9割以上、宿泊先（ホテルニューオータニ大阪）と京都散策については8割以上が満足している。一方、マリニピア神戸ポルトバザールでの自由行動については、両学年とも評価が若干低い。これは、自由記述から推察すると、当所での滞在時間が短かったことに起因するものと思われる。ただし、学外セミナーの目的の1つである、先輩や友人との交流については、両学年とも7割程度が「深まった」と回答しているものの、「どちらともいえない」「深まらなかった」を

選択した学生が3割程度を占めている。つまり、本学科としては、学外セミナーをきっかけに、学生や教員相互の交流が深まることを期待しているが、その意図が必ずしも達成されていないということである。

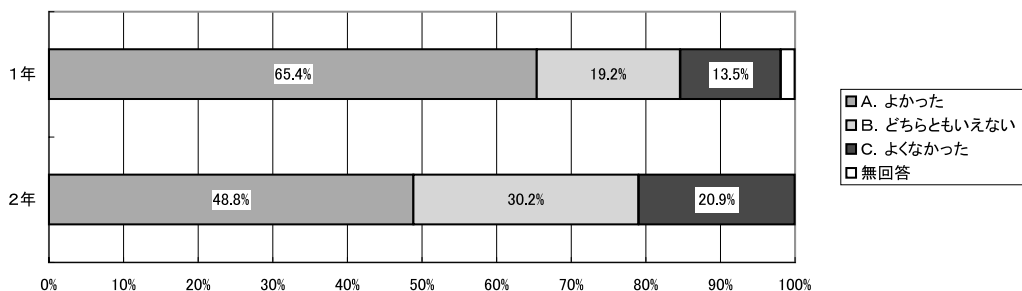
グラフ2-6 学外セミナーの認知度  
(質問4(1)に対応)



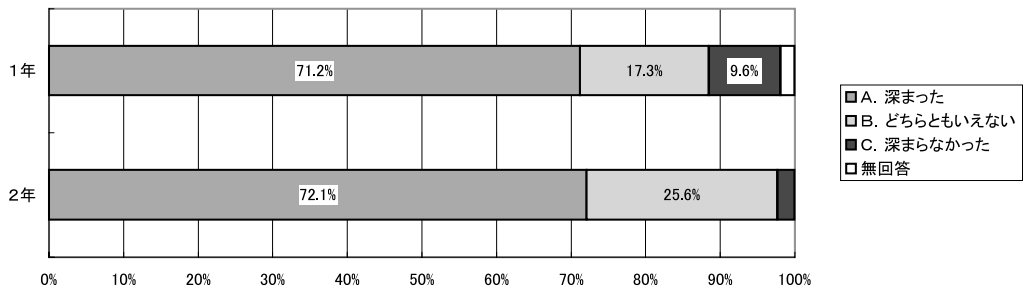
グラフ2-7 宝塚観劇の感想  
(質問4(6)に対応)



グラフ2-8 マリンピア神戸ポルトバザールの感想  
(質問4(8)に対応)



グラフ2-9 先輩や友人との交流について  
(質問4(9)に対応)



(3) 授業および学生生活の実態 (質問1、質問7、質問8に対応)

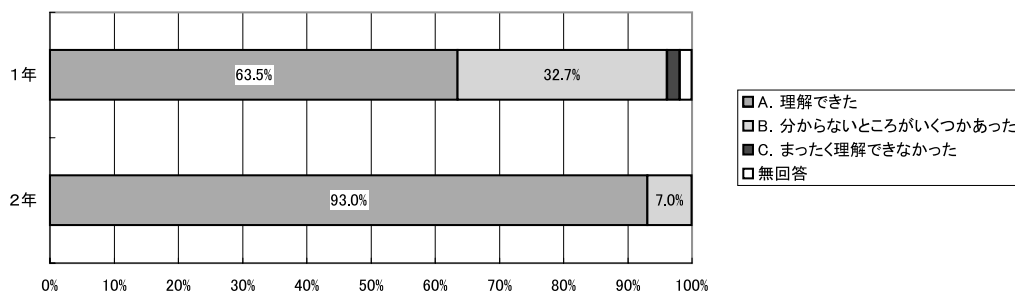
本学科では、表2-2のとおり、入学式以降、数回に分けて、1・2年生合同のオリエンテーションを実施しており、その一環で、秘書科での授業および学生生活における周知事項について、プリントを配布した上で、指導を行っている。質問1では、オリエンテーションにおける周知事項について、その理解度を尋ねている。その結果、2年生は9割以上が理解しているものの、1年生では6割程度となっている。1年生にとっては入学直後ということもあり、理解しづらい傾向にある。また、どの部分が分かりづらかったかを尋ねたところ、1年生では「授業について」「就職活動について」が最も多い。

表2-2 2007年度秘書科1・2年生合同オリエンテーションの流れ

	日時	内容
入学式後のオリエンテーション	4 / 1 (日) 11:10~	研究室の希望調査 実用外国語等の希望調査 など
オリエンテーション①	4 / 2 (月) 13:00~14:30	教員紹介 研究室室長・副室長紹介 秘書科関係周知事項 実用外国語希望再調査 など
オリエンテーション②	4 / 3 (火) 13:00~14:30	学外セミナー概要説明 学外セミナー事前学習(テーブルマナー等) 各研究室の清掃とロッカーの準備 など
オリエンテーション③	4 / 3 (火) 14:40~16:10	学外セミナー詳細説明(ホテル部屋割り、 テーブルマナー班分け、緊急連絡先リスト 作成) 研究室別にロッカー決め など



グラフ2-10 秘書科遵守事項の理解度  
(質問1(1)に対応)



さらに、質問7では、周知事項の実践具合について尋ねている。ほとんどの項目について、2年生になるほど、授業や学生生活に慣れ、気がゆるむ傾向が見受けられる。これは、学生自身の日頃からの心掛けが足りないだけでなく、教員による入学当初の厳しい指導が徐々に甘くなっていることにも起因していると思われる。また、表2-3は、質問7の項目のうち、心掛けているものの実行できていない項目の上位を示している。これは、選択肢の「C. 心掛けてはいるものの、ほとんど実行していない」と「D. 心掛けてはいるものの、まったく実行していない」を合計した数値の上位を示したものである。これらの項目は、学生にとって、分かっているけれど実行できていない項目である。

さらにまた、質問8では、授業を受ける際のマナーについて、合同オリエンテーションでは指導をしていないが、日頃から、授業を通して学生に注意喚起している項目のうち、どの程度実行できているかを尋ねている。表2-4は、質問7と同様に、心掛けてはいるものの実行できていない項目の上位を示している。さらに、表2-5は、心掛けていないので実行していない項目の上位を示している。これは、選択肢の「E. 心掛けていないので、実行していない」の数値の上位を示したものである。

表2-3 心掛けているが実行できていない項目（質問7）（上位）

心掛けているが実行できていない項目（質問7）			選択肢CとDの合計値
授業での心掛け	1年	1 登校した日は、毎日、掲示板を確認している。	44.2%
		2 授業や学内行事などに欠席する場合は、教務課または授業担当教員や研究室教員に連絡している。	28.8%
		2 授業中は、携帯電話の電源を切っている。	28.8%
	2年	1 授業や学内行事などに欠席する場合は、教務課または授業担当教員や研究室教員に連絡している。	46.5%
		2 授業中は、携帯電話の電源を切っている。	39.5%
		2 授業中は、私語をしない。	39.5%
学生生活での心掛け	1年	2 登校した日は、毎日、掲示板を確認している。	39.5%
		1 歩きながらの携帯電話での通話、飲食は慎んでいる。	13.5%
		2 研究室の入退室のマナー、教職員への言葉遣いに注意している。	7.7%
	2年	2 廊下を大きな足音を立てながら走らない。	7.7%
		1 歩きながらの携帯電話での通話、飲食は慎んでいる。	30.2%
		2 学内で来訪者あるいは教職員と会った場合は、挨拶（場合によっては会釈）をしている。	18.6%
		2 ゴミは、分別してゴミ箱に捨てている。	18.6%
		2 教室・廊下等では、大きな声をたてたり、奇声を発しない。	18.6%
	2 廊下を大きな足音を立てながら走らない。	18.6%	

（注1）「選択肢C」とは、「心掛けてはいるものの、ほとんど実行していない。」、「選択肢D」とは、「心掛けてはいるものの、まったく実行していない。」である。

表2-4 心掛けているが実行できていない項目（質問8）（上位）

心掛けているが実行できていない項目（質問8）			選択肢CとDの合計値
1年	1	使った消しゴムのかすは、ゴミ箱に捨てている。	19.2%
	2	足を組んだり、立てひざをしていない。	15.4%
	3	荷物を机の上に置いていない。	7.7%
2年	1	使った消しゴムのかすは、ゴミ箱に捨てている。	27.9%
	2	足を組んだり、立てひざをしていない。	25.6%
	3	荷物を机の上に置いていない。	14.0%
	3	ノートをとっている。	14.0%

（注1）「選択肢C」とは、「心掛けてはいるものの、ほとんど実行していない。」「選択肢D」とは、「心掛けてはいるものの、まったく実行していない。」である。

表2-5 心掛けていないので実行していない項目（質問8）（上位）

心掛けていないので実行していない項目（質問8）			選択肢Eの数値
1年	1	使った消しゴムのかすは、ゴミ箱に捨てている。	7.7%
	2	お化粧直しをしていない。	5.8%
	3	ジャージを着ていない。	3.8%
	3	足を組んだり、立てひざをしていない。	3.8%
2年	1	健康サンダルを履いていない。	14.0%
	2	使った消しゴムのかすは、ゴミ箱に捨てている。	11.6%
	2	足を組んだり、立てひざをしていない。	11.6%

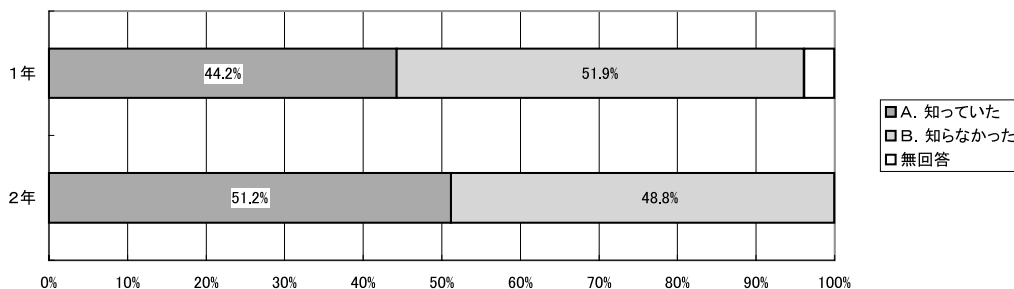
（注1）「選択肢E」とは、「心掛けていないので、実行していない。」である。

#### （4）研究室制度（調査票の質問9に対応）

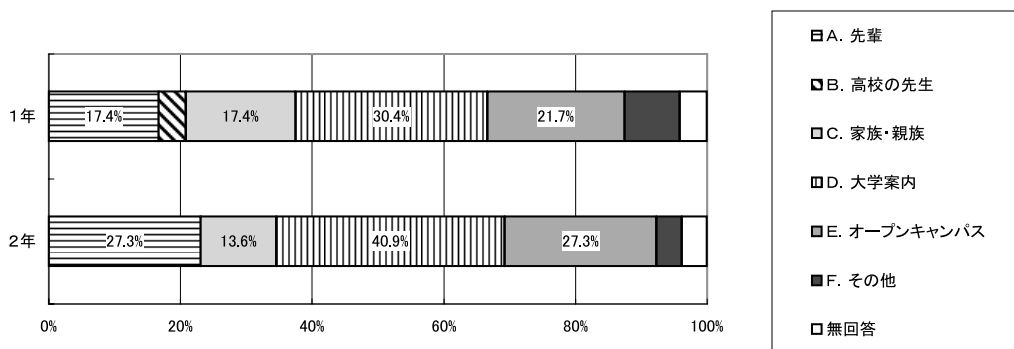
質問9では、研究室制度の入学前における認知度、研究室制度（選び方、研究室活動のあり方など）への要望等について尋ねている。まず、研究室制度の認知度については、1年生の約4割、2年生の約5割が入学前に知っている。そして、両学年とも、入学前に研究室制度を知っていた学生の3割以上が、大学案内で情報を得たと回答している。また、

研究室制度への要望については、10名の学生が、「先生の紹介だけでなく室長など、研究室の様子が分かるようにしてほしい（どんな活動をするかも）」と回答している。

グラフ2-11 研究室制度の認知度  
(質問9(1)に対応)



グラフ2-12 研究室制度を誰から聞いたのか  
(質問9(2)に対応)



### 3. 今後の課題

ここでは、紙幅の都合上、履修指導、学外セミナー、授業および学生生活の実態、研究室制度の4項目について、調査結果に基づく今後の課題を明らかにする。

#### (1) 履修指導

1年生については、秘書科で学ぶ科目、卒業要件を満たす単位のとり方、資格取得に必要な単位のとり方、コースによる単位のとり方、建学の精神の5項目について、2年生については、建学の精神についてより丁寧に説明・指導する必要がある。

## (2) 学外セミナー

まず、入学前に学外セミナーがあることを周知徹底する工夫が必要であろう。また、学外セミナーは、秘書科設置以来の伝統行事であり、これまでさまざまな試行錯誤を重ねた結果、現在の形に定着したものであるが、効果的な導入教育としての役割を果たせるよう、学生および教員全員が、学外セミナーの目的を理解することが重要である。さらに、学外セミナーが、1年生にとっては友人との親睦を深めるきっかけ作りになること、2年生には、友人だけでなく後輩への配慮も必要であることの指導が必要であろう。

## (3) 授業および学生生活の実態

授業での心掛けのうち、「登校した日は、毎日、掲示板を確認している。」「授業や学内行事などに欠席する場合は、教務課または授業担当教員や研究室教員に連絡している。」「授業中は、携帯電話の電源を切っている。」「授業中は、私語をしない。」の4項目については、合同オリエンテーションで繰り返し説明するとともに、日頃から、学生へのこまめな注意喚起が必要であるといえよう。同様に、学生生活での心掛けのうち、「歩きながらの携帯電話での通話、飲食は慎んでいる。」「研究室の入退室のマナー、教職員への言葉遣いに注意している。」「廊下を大きな足音を立てながら走らない。」「学内で来訪者あるいは教職員と会った場合は、挨拶（場合によっては会釈）をしている。」「ゴミは、分別してゴミ箱に捨てている。」「教室・廊下等では、大きな声をたてたり、奇声を発しない。」の6項目についても、合同オリエンテーションで繰り返し説明するとともに、日頃から、学生へのこまめな注意喚起が必要であるといえよう。

さらに、授業を受ける際のマナーについては、「使った消しゴムのかすは、ゴミ箱に捨てている。」「足を組んだり、立てひざをしていない。」「荷物を机の上に置いていない。」「ノートをとっている。」「お化粧直しをしていない。」「ジャージを着ていない。」「健康サンダルを履いていない。」の7項目について、新たに合同オリエンテーションでの追加説明および指導が必要であろう。

なお、調査票では、授業および学生生活の実態に関連して、今年度、学内で実施している各種活動のうち、クリーンキャンペーン、マナーアップ、ベルマーク運動支援、花いかだづくりの4つについて、その活動実態や要望等を尋ねている。紙幅の都合上、これらの活動に関するコメントはここでは差し控えるが、今後検討すべき事項である<sup>4)</sup>。

#### (4) 研究室制度

入学前に、建学の精神に則った研究室制度があることを周知徹底する工夫が必要である。本学科では、入学式直後に、研究室制度の説明をしてから研究室の希望調査をするが、研究室制度を半数近くが知らない状態で現行どおりの希望調査をすることが適切かどうか、周知方法や周知内容等を検討すべきであろう。また、大学案内作成時には、研究室活動の詳細な紹介を追加することも、検討すべきであろう。

#### (注)

- 1) 2004(平成16)年7月に開催された文部科学大臣の諮問機関「中央教育審議会」では、少子化と専門学校人気により、2007年度にも全入時代が到来すると予想していたが、2007(平成19)年8月に発表された文部科学省の学校基本調査速報によると、2007年度の全志願者数は約77万2千人に対し、入学者数は約69万8千人であった。志願者数に対しどれだけ入学できたかを示す「収容力」は90.5%と、当初文部科学省が予想していた全入には至らなかったものの、初めて90%を超えた。
- 2) まず、「入り口」に当たる学生募集について、一般的には、学生募集が、今後の高等教育機関運営に重要な要素となるため、定員を満たすことが必要条件とされ、そのために、単なる学生集め(数合わせ)に関心が偏りすぎるあまり、入学時点で高校レベルの学力が伴っていない学生が増加していると指摘されている。さらに、学生本人の進学希望が明確でなく、周囲の人々(家族や高校の先生など)に進学を促され、仕方なく入学する学生も少なからず存在する。そのため、あまりにも多種多様な学生が入学するという不適切な「学生募集」が、学生にとって不本意な学生生活を過ごすことにつながり、その結果として長期欠席が続き、最終的に退学するという流れを作り出しているのではないかと危惧されている。このような状況の中で、2007(平成19)年11月に、政府の教育再生会議が、大学入試改革の目玉として、大学進学者の学力を担保するため「高卒学力テスト(仮称)」導入を検討することが明らかとなった。改革素案では、大学全入時代の到来や、推薦入試、書類・面接などで選考するアドミッション・オフィス(AO)入試の増加に伴い、入試による学力の担保機能が低下し、大学入学時に必要な学力が備わっていない学生が増加していると指摘している。高卒学力テストの対象については、「国公私立、選抜方法を問わず、大学進学志願者全員が必ず受験し、受験科目は学習指導要領上の必修教科・科目(保健体育、芸術、家庭、情報は除く)とし、全科目合格者に大学進学資格を付与」するとなっている。  
つぎに「出口」にあたる卒業について、2007(平成19)年9月に、中央教育審議会は、学生の能力低下を防ぐため、卒業要件の厳格化を柱とする報告書案をまとめた。報告書案では、「大学進学の需給関係は変化し、入試による“入り口”の質保証機能は大きく低下」と指摘した上で、「大学は①人材養成の目的、学位授与方針を明確にして公開②成績評価、卒業認定の厳格化による“出口管理”を徹底」することを提言している。その上で、各大学には特色に応じた各部・学科別の卒業認定試験や、全学部共通の卒業認定試験を行うことを研究、検討すべきであるとしている。
- 3) 本学秘書科では、2003(平成15)年度日本私立学校振興・共済事業団による、私立大学等経常費補助金「私立大学教育研究高度化推進特別補助」の助成を得て、ビジネス実務教育に携わっている各高等教育機関を調査対象とし、カリキュラム改革や教育方法改善の動き、ビジネス実務教育の方向性などについて、カリキュラム改革実態調査を行った。この実態調査は、カリキュラムの再構築を検討している本学のみならず、ビジネス実務教育に携わっている諸機関の参考資料として、意義のあるものであった。なお、調査結果は、山野邦子他「秘書科カリキュ

- ラム再構築に関する一考察』『高松大学紀要』Vol.43, 2005年 (pp. 111-149) として公表されている。
- 4) 質問5では、今年度、学内で実施している各種活動のうち、クリーンキャンペーン、マナーアップ、ベルマーク運動支援、花いかだづくりの4つについて、その活動実態や要望等を尋ねている。そのうち、クリーンキャンペーン、マナーアップ、ベルマーク運動支援については、両学年ともに認知度は高い。一方、花いかだボランティアについては、学年により差が生じている。クリーンキャンペーン、マナーアップ、ベルマーク運動支援については、その活動意義を理解している学生が多いようであるが、花いかだについては、その意義について周知徹底がなされていないことにも起因すると思われる。クリーンキャンペーン、マナーアップについては、学科単独ではなく、組織を挙げての活動であることから、引き続き継続することになろうが、学科単独の活動であるベルマーク運動支援と花いかだボランティアについては、活動本来の目的を達成できているとは言いがたく、その継続について再考が必要であろう。同時に、学生からの要望の多い、プルタブ集めや、駅やサンポートなど人が集まるところの美化（周辺地域美化）の実施についても、それらの活動が、地域から必要とされているとともに学科の教育方針に合致するかどうか検討が必要である。

補足資料1 調査票 (A3版 2ページ)

秘書科では、例年、各種行事・活動を行っています。実施後は、学科の教育目標にふさわしい内容であるか、期待していた効果が得られたかなど、問題点を検証したうえで、不備な部分は早急に改善をしています。このアンケートは、各種行事のうち、入学式以降の各種オリエンテーション、履修指導、学外セミナー、これまでの各種活動や学生生活等について、学生みなさんの意見を今後の改善に活用するために行うものです。ぜひ、ご協力をお願いします。  
 選択肢のある質問については、該当する選択肢を選んでください。自由記述の質問については、できるだけ詳しく書いて下さい。なお、回答内容は、すべて統計的に処理し、成績や今後の学生生活に不利になることは一切ありません。

**質問1** 今年度の秘書科1・2年合同オリエンテーションでは、秘書科での遵守事項について周知を行いました(別添資料を参照)。そこで、秘書科周知事項について伺います。

(1) よく理解できましたか?	A. 理解できた。 →質問2へ B. 分からないところがいくつかあった。 →(2)へ C. まったく理解できなかった。 →(2)へ
(2)(1)で「B. 分からないところがいくつかあった」「C. まったく理解できなかった」と答えた方に伺います。どの部分が分かりづらかったですか?(複数回答可)	A. 授業について B. 学生生活について C. 学内・学外行事について D. 就職活動について E. ボランティア活動について

**質問2** 今年度のオリエンテーションは、下表のとおり実施されました。下表を参考に、今後のオリエンテーションへの要望を書いてください(自由記述)。

	日時	内容
入学式後のオリエンテーション	4/1(日) 11:10~	研究室の希望調査 実用外国語等の希望調査 など
オリエンテーション①	4/2(月) 13:00~14:30	教員紹介 研究室室長・副室長紹介 秘書科関係周知事項 実用外国語希望再調査 など
オリエンテーション②	4/3(火) 13:00~14:30	学外セミナー概要説明 学外セミナー事前学習(テーブルマナー等) 各研究室の清掃とロッカーの準備など
オリエンテーション③	4/3(火) 14:40~16:10	学外セミナー詳細説明(ホテル部屋割り、テーブルマナー班分け、緊急連絡先リスト作成) 研究室別にロッカー決め など

具体的に

---

**質問3** オリエンテーションでの履修指導は、卒業までの2年間の学び方について説明しています。そこで、今年度の履修指導について伺います。

(1) 秘書科で学ぶ科目について、理解できましたか?	A. 理解できた。 B. 分からないところがいくつかあった。 C. まったく理解できなかった。
(2) 卒業要件を満たす単位のとおり方が理解できましたか?	A. 理解できた。 B. 分からないところがいくつかあった。 C. まったく理解できなかった。
(3) 資格取得に必要な単位のとおり方が理解できましたか?	A. 理解できた。 B. 分からないところがいくつかあった。 C. まったく理解できなかった。
(4) コースによる単位のとおり方が理解できましたか?	A. 理解できた。 B. 分からないところがいくつかあった。 C. まったく理解できなかった。
(5) パソコンによる履修登録の仕方が理解できましたか?	A. 理解できた。 B. 分からないところがいくつかあった。 C. まったく理解できなかった。
(6) 建学の精神は理解できましたか?	A. 理解できた。 B. 分からないところがいくつかあった。 C. まったく理解できなかった。
(7) 秘書科の教育目標は理解できましたか?	A. 理解できた。 B. 分からないところがいくつかあった。 C. まったく理解できなかった。

**質問4** 学外セミナーの目的は、日本の芸術文化や歴史に親しみ、一流ホテルでのテーブルマナーやスタイマナーの実習を通して、感性を養い、秘書のセンスを磨くとともに、学生や教員相互の交流を深めることにあります。そこで、今年度の学外セミナーについて伺います。

(1) 学外セミナーがあることを、入学前から知っていましたか?	A. 知っていた。 B. 知らなかった。
---------------------------------	-------------------------

(2) 学外セミナーの事前学習は、理解できましたか?	A. 理解できた。 B. どちらともいえない。 C. 理解できなかった。
(3) 宿泊先(ホテルニューオータニ大阪)について、どう思いましたか?	A. よかった。 B. どちらともいえない。 C. よくなかった。
(4) 和食のテーブルマナーについて、どう思いましたか?	A. よかった。 B. どちらともいえない。 C. よくなかった。
(5) ミニ講演「就職面接のマナー」について、どう思いましたか?	A. よかった。 B. どちらともいえない。 C. よくなかった。
(6) 宝塚観劇について、どう思いましたか?	A. よかった。 B. どちらともいえない。 C. よくなかった。
(7) 京都散策 について、どう思いましたか?	A. よかった。 B. どちらともいえない。 C. よくなかった。
(8) マリンピア神戸ホルトバザールについて、どう思いましたか?	A. よかった。 B. どちらともいえない。 C. よくなかった。
(9) 先輩や友人との交流が深まりましたか?	A. 深まった。 B. どちらともいえない。 C. 深まらなかった。
(10) 今年度の学外セミナーについて、良かったと思うこと、改善して欲しいこと、来年度への要望(1年生のみ)を書いてください(自由記述)。	良かったと思うこと 具体的に  改善して欲しいこと 具体的に  来年度への要望(1年生のみ) 具体的に

**質問5** 今年度、学内で実施している各種活動について伺います。

クリーンキャンペーンについて	(1) 本学では、ほぼ毎月1回、クリーンキャンペーン(学内一斉清掃)を実施していますが、知っていますか?	A. 知っている。 B. 知らない。
	(2) あなたは、今年度実施されたクリーンキャンペーンに参加しましたか?	A. 参加した。(理由) B. 時々参加した。(理由) C. 参加していない。(理由)
	(3) クリーンキャンペーンについて要望を書いてください(自由記述)。	具体的に



マナーアップ	(1) 本学では、毎月、マナーアップの日を設け、マナー向上に努めています。知っていますか？	A. 知っている。 → (2) へ B. 知らない。 → (3) へ
	(2) (1) で「A. 知っている」と答えた方に伺います。マナーアップで守っている項目はどれですか？ (複数回答可)	A. あいさつ B. 服装 C. 交通マナー D. 室内美化 E. いずれも守っていない。
	(3) マナーアップについて要望を書いてください (自由記述)。	具体的に
ヘルマーク回収	(1) 秘書科では、ボランティア活動として、ヘルマーク運動支援を行っています。知っていますか？	A. 知っている。 B. 知らない。
	(2) あなたは、4/20のヘルマーク回収に協力しましたか？	A. 協力した。(理由) ) B. 協力しなかった。(理由) )
	(3) ヘルマーク運動支援について要望を書いてください (自由記述)。	具体的に
花いかり	(1) 秘書科では、ボランティア活動として、花いかりづくりボランティアを行っています。知っていますか？	A. 知っている。 B. 知らない。
	(2) あなたは、花の水遣りに協力しましたか？	A. 協力した。(理由) ) B. 協力しなかった。(理由) )
	(3) 花いかりづくりボランティアについて要望を書いてください (自由記述)。	具体的に
<b>質問6</b> 秘書科として、新たにしたいボランティア活動を書いてください (自由記述)。		
具体的に		
<b>質問7</b> オリエンテーションで周知した、授業および学生生活における行動について伺います。各項目について、該当する選択肢を下枠から選び、右欄に記入してください。		
<p>A. 常に心掛けており、実行している。 B. 心掛けてはいるものの、時々、実行できていないときがある。 C. 心掛けてはいるものの、ほとんど実行していない。 D. 心掛けてはいるものの、まったく実行していない。 E. 心掛けていないので、実行していない。</p>		
授業中の心掛け	(1) 授業は、やむをえない場合を除き、欠席をしない。	
	(2) 授業や学内行事などに欠席する場合は、教務課または授業担当教員や研究室教員に連絡している。	
	(3) 授業は、やむをえない場合を除き、遅刻をしない。	
	(4) 授業中は、携帯電話の電源を切っている。	
	(5) 授業中は、私語をしない。	
学生生活	(6) 最後に部屋を退室するときは、冷暖房機、電気等すべての電源を切っている。	
	(7) レポート (提出物) の提出期限を守っている。	
	(8) 登校した日は、毎日、掲示板を確認している。	
	(1) 研究室の入退室のマナー、教職員への言葉遣いに注意している。	
	(2) 学内で来訪者あるいは教職員と会った場合は、挨拶 (場合によっては会釈) をしている。	
	(3) 学生にふさわしい服装で登校している。	
	(4) ゴミは、分別してゴミ箱に捨てている。	
	(5) トイレ・食堂等を、清潔に使用している。	
(6) 教室・廊下等では、大きな声をたてたり、奇声を発しない。		
(7) 廊下を大きな足音を立てながら走らない。		
(8) 歩きながらの携帯電話での通話、飲食は慎んでいる。		
<b>質問8</b> 授業を受ける際のマナーについて伺います。各項目について、該当する選択肢を下枠から選び、右欄に記入してください。		
<p>A. 常に心掛けており、実行している。 B. 心掛けてはいるものの、時々、実行できていないときがある。 C. 心掛けてはいるものの、ほとんど実行していない。 D. 心掛けてはいるものの、まったく実行していない。 E. 心掛けていないので、実行していない。</p>		
(1) 荷物を机の上に置いていない。		
(2) 使った消しゴムのかすは、ゴミ箱に捨てている。		
(3) ガムをかんでいない。		
(4) ジャージを着ていない。		
(5) 健康サンダルを履いていない。		
(6) 必要なテキストを持ってきている。		
(7) ノートをとっている。		
(8) お化粧直しをしていない。		
(9) 飲食をしていない。		
(10) 足を組んだり、立てひざをしていない。		
<b>質問9</b> 研究室制度について伺います。		
(1) 研究室制度があることを、入学前から知っていましたか？	A. 知っていた。 → (2) へ B. 知らなかった。 → (3) へ	
(2) (1) で「A. 知っていた」と答えた方に伺います。研究室制度があることを誰から聞きましたか？ (複数回答可)	A. 先輩 B. 高校の先生 C. 家族・親族 D. 大学案内 E. オープンキャンパス F. その他 (具体的に)	
(3) 研究室制度 (選び方、研究室活動のあり方など) について、要望を書いてください (自由記述)。	具体的に	
ご協力、ありがとうございました。記入漏れがないか、再度、確認をして、提出してください。		

## 秘書科 周知事項

### 1. 授業について

- ・原則として、すべての科目について、10回以上の出席が必要。
  - ・欠席する場合
    - 授業：(原則として)事前に授業担当教員へ連絡(連絡がつかない場合は教務課へ)
    - 学内行事：(原則として)研究室指導教員へ連絡
- ※なお、欠席の届出については、『大学生生活のしおり』78ページを確認すること。

- ・遅刻をしないこと(始業チャイム前に着席のこと)。
- ・授業中は、携帯電話の電源を切ること。当然、メール受信も禁止。
- ・授業中の私語は慎むこと。
- ・講義室、学生研究室等の温度調整については、夏季の室温は28℃以上、冬季の室温は20℃以下になるよう調節すること。
- ・講義室、学生研究室等の部屋を出るときは、最後の者が、必ず、冷暖房機、電気等すべての電源を切ってから退席すること。
- ・レポート(提出物)等の提出期を守ること。
- ・授業に関する連絡事項、学生呼び出しは、原則として、C館入口東側の掲示板にて行う。ただし、秘書科教員担当の授業については、担当教員の研究室のドアに掲示することもあつる。検定関連の連絡事項は、キャリア支援課前の掲示板にて行う。

### 2. 学生生活について

- ・研究室の入退室の際のマナーおよび教職員への言葉づかいに注意すること。
- ・学内で来訪者あるいは教職員と会った場合は、必ず、挨拶(場合によっては会釈)をする。とくに、生涯学習教育センターで実施している文化講座等の開催中は、外部からの来訪者が多いので、挨拶、言葉づかい、服装に注意すること。
- ・つねに学内の美化を心がけ、ゴミは、分別してゴミ箱に捨てること。ちなみに、本学で内一斉清掃)を実施している。
- ・トイレ・食堂等においては、衛生面に十分注意し、清潔に使用すること。とくに、洗面台に髪の毛を残したままにしたり、手洗い後は、ハンカチやタオルで拭き、トレイレットペーパーで手を拭くことは慎むこと。
- ・教室、廊下等で、大きな声をたてたり、奇声を発しない。
- ・廊下を大きな足音をたてながら走らない。
- ・歩きながらの携帯電話での通話、飲食は慎むこと。

- ・所持品には氏名を明記し、紛失しないよう各自で注意すること。学内で物品を紛失したり、拾得した場合は、直ちに学生課に届けるとのこと。また、貴重品は、極力持参しないことが望ましいが、持ってきた場合は、各自が責任を持って管理すること。

- ・「身だしなみ」と「おしやれ」は異なることを理解し、時と場合に応じた服装(髪の色、ピアス、マニキュアを含む)を心がげること。ちなみに、本学では、今年度から学内におけるマナー向上を目指し、マナーアップの日を定めている。

服装はその人柄をあらわすものです。清整で端正な服装を整えることにより、勉学に専念する学生としての自覚と誇りが生まれ、誠実で品位ある人格が育ちます。流行に追随することなく、華美や奇抜な服装にならないう時と場合に応じた適切な服装をするよう心がけてください。(『大学生生活のしおり』88ページより)

- ・アルバイトをする場合は、学業やクラブ活動に支障が出ないよう配慮すること。

学生時代は人生にとって、金銭に代え難い貴重な時間なので、アルバイトはしない方がよいでしょう。しかし、やむを得ない場合は、次の点に注意してください。なお、企業等からアルバイトの求人がある場合は、掲示等により紹介しています。

- (1) 何のためにアルバイトをするのか目的をはっきりさせること。
- (2) 学業に支障を与えないこと。
- (3) 学生生活の本業のあり方から逸脱しないこと。
- (4) 就業するときには、学生としての自覚をもち、就業先に迷惑を及ぼさないこと。
- (5) アルバイトをする場合は、内容・期間・時間等をアルバイト届に記入して学生課に提出すること。(『大学生生活のしおり』89～90ページより)

- ・短大生は、年齢に関係なく基礎である。
- ・自動車やバイク等で通学したい場合は、1・2年生ともに、早急に学生課へ申し出ることに。  
※路上駐車は厳禁

### 3. 学内・学外行事について

- ・学外セミナー(4/13～14)
- ・高松まつり(8月)
- ・研究室対抗スポーツ大会(9月 or 10月)
- ・大学祭(10/26～28)
- ・音楽科定期演奏会(11/21)
- ・卒業研究発表会(1/15)
- ・秘書科修習セミナー(2/12)
- ・秘書科代表者卒業研究発表会(2月)
- ・クリーキャンペーン(学内一斉清掃)の実施日時

(1) ベルマーク運動支援（ベルマークを集めて送る）

<p>学生および教員が集めたベルマークを「期間マーク」としてベルマーク教育助成財団に送る。</p> <p>(1) 回収時期 4月：9月、2月の3回とする。 4月：4/20の研究室活動 9月：9/18の前期成績通知日 2月：2/22の後期成績通知日</p> <p>(2) 回収方法 研究室単位とし、各研究室の副室長が責任を持って回収し、新名研究室まで持ってくる。回収袋は、配布されたものを大切に使うこと。</p> <p>(3) マークの切り方 とくに決まりはないが、丁寧に切り取ること。丸いマークだからと、丸く切る必要はなく、四角に切っても構わない。また、ガムのような小さいものは、包み紙を輪切りにしたままでもよい。また、切りすきても半分以上あれば有効であるので、捨てる必要はなく、セロテープでつなげればよい。</p>	<p>寄贈したベルマークは、財団から、養護学校、盲学校、聾学校および小規模校、災害被災校などに送られる。1点が1円に換算され、各学校のベルマーク預金となり、その預金で、学校に必要な教材備品を購入できる。つまり、集めたベルマークが、全国の学校の教育費や改善のために役立てられるわけである。この機会に、ボランティア活動を特別奨励することなく、身近なものとして考えて欲しい。</p> <p>(1) 送付回数 ベルマークは、年1～2回、財団に送付する予定である。</p> <p>(2) 掲示 ベルマーク運動支援に関する各種情報は、H館3階にて公表する予定である。</p> <p>(3) その他 不明な点は、高専教員まで連絡すること。</p>
--	--

(2) 花いかだづくりボランティア（花の苗を植え育てる）

<p>年間2回程度（5～6月と、3月）、「癒しの森づくりの会」が実施している花いかだづくり（亀公園内の池に、手作りのいかだを浮かべ、いかだの下（水中）に竹炭を入れることで、水質を浄化する目的）をお手伝いする。花の苗をプランタに植え替え、水をやり、根付かせた上で、癒しの森づくりの会が作ったいかだの上に乗せる。</p>	<p>短期間ではあるが、草花を育てることにより、心が安らぐとともに、自然環境に目を向けることができる。また、地域の方々との協働作業を体験することで、自発性や責任感が養われることを期待する。学生が、ボランティア活動を特別奨励することなく、また、今回の体験を生かし、その後も継続してボランティアを続け、将来の連絡に結びつけてくれるよう期待する。</p>
<p>(1) 次回予定 5～6月にかけ、ペゴニアをプランタに植え、根付かせた上で、亀公園に持つていく予定。植え替え、水やりなどの作業は、各研究室の持ちまわりで行う。担当研究室には、事前、森教員または高専教員から、研究室教員に連絡する。</p> <p>(2) 掲示 随時、活動状況を、H館3階にて公表する予定である。</p> <p>(3) その他 不明な点は、高専教員まで連絡すること。</p>	

- 5/11（金）16：15～16：25（10分間） 5/25（金）16：15～16：45（30分間）
  - 6/15（金）16：15～16：25（10分間） 7/6（金）16：15～16：25（10分間）
  - 10/19（金）16：15～16：45（30分間） 11/16（金）16：15～16：25（10分間）
  - 12/7（金）16：15～16：25（10分間） 1/11（金）16：15～16：25（10分間）
- ※各研究室の分担当所は、実施前に、各研究室に連絡するとともに、H館3階に掲示する。

- ・マナーアップ（マナー向上）の実施日  
4/5（木）、5/10（木）、6/5（火）7/5（木）  
10/5（金）、11/5（月）、12/5（月）、1/10（木）
- ・終日・挨拶、服装、交通マナー、環境（講義室内の節電・清掃）、講義室以外の清掃・集塵指導を実施する。なお、各研究室の美化環境委員は、実施当日8:30に東門に集合し、教職員とともに参加すること。

4. 就職活動について

- ・2年生は、就職活動および学内外での企業セミナー、ガイダンス等に、積極的に参加すること。就職希望者は、速やかに就職活動を始めること。就職活動は、「就職戦線」といわれるように“戦い”であることを認識すること。また、就職活動に関する報告、連絡、相談（ホウ・レン・ソウ）は、必ず、速やかに、キャリア支援課および研究室指導教員に行うこと。
- ・1年生は、自分の希望する（あるいは自分に適していると思う）業種や職種はどこか、日ごろから家族と話し合うこと。1年生の段階から、就職に対する希望や心構えを持つことが重要である。また、後期から始まる就職模擬試験やガイダンスなどを積極的に受験・受講し、早めに就職対策を行うこと。
- ・本学で実施している各種検定試験を積極的に受験すること。

6. ボランティア活動について

近年、さまざまなボランティア活動が行われており、その意義も高まっている。秘書科では、教養科目に「ボランティア」があるものの、残念ながら、実際のボランティア活動はできていない。そこで、授業で学んだ「ボランティア精神」を実践で活かすことを目的に、秘書科学生（1・2年生）および教員が一丸となって、ボランティア活動を行うこととする。今年度の具体的な活動については、学生の本分は勉学であり、ボランティア活動によって勉学に支障がでてはいけない、学生の金銭的な負担をできるだけ軽減させる、継続的な活動が可能であるとの観点から、研究室活動において、「ベルマーク運動支援」と「花いかだづくりボランティア」を実施する。

### 補足資料3 調査結果

**質問1** 今年度の秘書科1・2年合同オリエンテーションでは、秘書科での遵守事項について周知を行いました（補足資料2を参照）。そこで、秘書科周知事項について伺います。

(1) よく理解できましたか？

- A. 理解できた。→質問2へ B. 分からないところがいつかあった。→(2)へ  
C. まったく理解できなかった。→(2)へ

(2) (1)で「B. 分からないところがいつかあった」「C. まったく理解できなかった」と答えた方に伺います。どの部分が分かりづらかったですか？（複数回答可）

- A. 授業について B. 学生生活について C. 学内・学外行事について D. 就職活動について  
E. ボランティア活動について

付表1-1 秘書科遵守事項の理解度（質問1（1）に対応）

	理解できた	分からないところがいつかあった	まったく理解できなかった	無回答	横合計
1年	33 (63.5%)	17 (32.7%)	1 (1.9%)	1	52
2年	40 (93.0%)	3 (7.0%)	0 (0.0%)	0	43
縦合計	73 (76.8%)	20 (21.1%)	1 (1.1%)	1	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表1-2 秘書科遵守事項で分かりづらかった項目（質問1（2）に対応）

	授業について	学生生活について	学内・学外行事について	就職活動について	ボランティア活動について
1年	7 (38.9%)	5 (27.8%)	4 (22.2%)	7 (38.9%)	2 (11.1%)
2年	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	2 (66.7%)	1 (33.3%)
縦合計	7 (33.3%)	5 (23.8%)	4 (19.0%)	9 (42.9%)	3 (14.3%)

※ 0 内の数値は、質問1（1）で「B」または「C」と回答した合計数に対する比率。

【質問2】 今年度のオリエンテーションは、下附表のとおり実施されました。下附表を参考に、今後のオリエンテーションへの要望を書いてください（自由記述）。

	日時	内容
入学後のオリエンテーション	4/1（日） 11:10～	研究室の希望調査 実用外国語等の希望調査 など
オリエンテーション①	4/2（月） 13:00～14:30	教員紹介 研究室室長・副室長紹介 秘書科関係周知事項 実用外国語希望再調査 など
オリエンテーション②	4/3（火） 13:00～14:30	学外セミナー概要説明 学外セミナー事前学習（テーブルマナー等） 各研究室の清掃とロッカーの準備 など
オリエンテーション③	4/3（火） 14:40～16:10	学外セミナー詳細説明（ホテル部屋割り、テーブルマナー班分け、緊急連絡先リスト作成） 研究室別にロッカー決め など

付表1-3 オリエンテーションへの要望（質問2に対応）

	1年	2年
それぞれの研究室がどんな活動をしているのかがよく分からなくてどれにすればいいのか決めるのに大変だった。なので、その辺も説明してほしいです	3	0
長すぎです。もっと簡単にしてほしいです	0	3
休憩の時間も少しずつ入れてくれたら嬉しいです。	1	0
研究室の希望調査などはもう少し時間をとってほしい	1	0
時間を短縮してください	1	0
実用外国語の希望調査を履修説明のときにまとめてほしいと思った	1	0
説明が早くてついていけなかった	1	0
もっといろんな人との交流	1	0
もっと時間を短縮してほしい。みんなでやると、質問もしにくい。研究室活動とかでしたほうがいい気がする	1	0
履修がよくわからないまま、決まっていた感じがする。40までと言う先生もいたし、37でもかまわないと言う先生もいて、困った。	1	0
しなくてもいい説明が多いです	0	1
スポーツ大会を増やしてください。それで1年生との交流をより良くできると思います	0	1
1年生との交流をもっと増やしてほしいと思う	0	1
学校行事（1年間）などの説明	0	1
特になし	14	20
無回答	27	16

【質問3】 オリエンテーションでの履修指導は、卒業までの2年間の学び方について説明しています。そこで、今年度の履修指導について伺います。

- (1) 秘書科で学ぶ科目について、理解できましたか？  
 A. 理解できた。 B. 分からないところがいつかあった。 C. まったく理解できなかった。
- (2) 卒業要件を満たす単位のとり方が理解できましたか？  
 A. 理解できた。 B. 分からないところがいつかあった。 C. まったく理解できなかった。
- (3) 資格取得に必要な単位のとり方が理解できましたか？  
 A. 理解できた。 B. 分からないところがいつかあった。 C. まったく理解できなかった。
- (4) コースによる単位のとり方が理解できましたか？  
 A. 理解できた。 B. 分からないところがいつかあった。 C. まったく理解できなかった。
- (5) パソコンによる履修登録の仕方が理解できましたか？  
 A. 理解できた。 B. 分からないところがいつかあった。 C. まったく理解できなかった。
- (6) 建学の精神は理解できましたか？  
 A. 理解できた。 B. 分からないところがいつかあった。 C. まったく理解できなかった。
- (7) 秘書科の教育目標は理解できましたか？  
 A. 理解できた。 B. 分からないところがいつかあった。 C. まったく理解できなかった。

付表1-4 秘書科で学ぶ科目の理解度（質問3（1）に対応）

	理解できた	分からないところがいつかあった	まったく理解できなかった	無回答	横合計
1年	33 (63.5%)	18 (34.6%)	0 (0.0%)	1	52
2年	35 (81.4%)	8 (18.6%)	0 (0.0%)	0	43
縦合計	68 (71.6%)	26 (27.4%)	0 (0.0%)	1	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表1-5 卒業要件を満たす単位のとり方の理解度（質問3（2）に対応）

	理解できた	分からないところがいつかあった	まったく理解できなかった	無回答	横合計
1年	30 (57.7%)	21 (40.4%)	0 (0.0%)	1	52
2年	33 (76.7%)	10 (23.3%)	0 (0.0%)	0	43
縦合計	63 (66.3%)	31 (32.6%)	0 (0.0%)	1	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表1-6 資格取得に必要な単位のとり方の理解度（質問3（3）に対応）

	理解できた	分からないところがいつかあった	まったく理解できなかった	無回答	横合計
1年	30 (57.7%)	20 (38.5%)	1 (1.9%)	1	52
2年	33 (76.7%)	9 (20.9%)	1 (2.3%)	0	43
縦合計	63 (66.3%)	29 (30.5%)	2 (2.1%)	1	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-7 コースによる単位のとり方の理解度 (質問3 (4) に対応)

	理解できた	分からないところがいくつかあった	まったく理解できなかった	無回答	横合計
1年	32 (61.5%)	18 (34.6%)	1 (1.9%)	1	52
2年	36 (83.7%)	6 (14.0%)	1 (2.3%)	0	43
縦合計	68 (71.6%)	24 (25.3%)	2 (2.1%)	1	95

※ () 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-8 パソコンによる履修登録の理解度 (質問3 (5) に対応)

	理解できた	分からないところがいくつかあった	まったく理解できなかった	無回答	横合計
1年	45 (86.5%)	6 (11.5%)	0 (0.0%)	1	52
2年	39 (90.7%)	3 (7.0%)	1 (2.3%)	0	43
縦合計	84 (88.4%)	9 (9.5%)	1 (1.1%)	1	95

※ () 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-9 建学の精神の理解度 (質問3 (6) に対応)

	理解できた	分からないところがいくつかあった	まったく理解できなかった	無回答	横合計
1年	27 (51.9%)	21 (40.4%)	2 (3.8%)	2	52
2年	23 (53.5%)	17 (39.5%)	2 (4.7%)	1	43
縦合計	50 (52.6%)	38 (40.0%)	4 (4.2%)	3	95

※ () 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-10 秘書科の教育目標の理解度 (質問3 (7) に対応)

	理解できた	分からないところがいくつかあった	まったく理解できなかった	無回答	横合計
1年	38 (73.1%)	11 (21.2%)	1 (1.9%)	2	52
2年	32 (74.4%)	11 (25.6%)	0 (0.0%)	0	43
縦合計	70 (73.7%)	22 (23.2%)	1 (1.1%)	2	95

※ () 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

**質問4** 学外セミナーの目的は、日本の芸術文化や歴史に親しみ、一流ホテルでのテーブルマナーやステイマナーの実習を通じて、感性を養い、秘書的センスを磨くとともに、学生や教員相互の交流を深めることにあります。そこで、今年度の学外セミナーについて伺います。

- (1) 学外セミナーがあることを、入学前から知っていましたか？  
A. 知っていた。 B. 知らなかった。
- (2) 学外セミナーの事前学習は、理解できましたか？  
A. 理解できた。 B. どちらともいえない。 C. 理解できなかった。
- (3) 宿泊先（ホテルニューオータニ大阪）について、どう思いましたか？  
A. よかった。 B. どちらともいえない。 C. よくなかった。
- (4) 和食のテーブルマナーについて、どう思いましたか？  
A. よかった。 B. どちらともいえない。 C. よくなかった。
- (5) ミニ講演「就職面接のマナー」について、どう思いましたか？  
A. よかった。 B. どちらともいえない。 C. よくなかった。
- (6) 宝塚歌劇について、どう思いましたか？  
A. よかった。 B. どちらともいえない。 C. よくなかった。
- (7) 京都散策について、どう思いましたか？  
A. よかった。 B. どちらともいえない。 C. よくなかった。
- (8) マリンピア神戸ボルトナザールについて、どう思いましたか？  
A. よかった。 B. どちらともいえない。 C. よくなかった。
- (9) 先輩や友人との交流が深まりましたか？  
A. 深まった。 B. どちらともいえない。 C. 深まらなかった。
- (10) 今年度の学外セミナーについて、良かったと思うこと、改善して欲しいこと、来年度への要望（1年生のみ）を書いてください（自由記述）。

付表1-11 学外セミナーの認知度（質問4（1）に対応）

	知っていた	知らなかった	無回答	横合計
1年	30 (57.7%)	21 (40.4%)	1	52
2年	23 (53.5%)	20 (46.5%)	0	43
縦合計	53 (55.8%)	41 (43.2%)	1	95

※ ()内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表1-12 事前学習の理解度（質問4（2）に対応）

	理解できた	どちらともいえない	理解できなかった	横合計
1年	41 (78.8%)	10 (19.2%)	1 (1.9%)	52
2年	34 (79.1%)	9 (20.9%)	0 (0.0%)	43
縦合計	75 (78.9%)	19 (20.0%)	1 (1.1%)	95

※ ()内の数値は、横合計の数値に対する比率。



付表 1-13 宿泊先（ホテルニューオータニ大阪）の感想（質問 4（3）に対応）

	よかった	どちらともいえない	よくなかった	横合計
1年	46 (88.5%)	6 (11.5%)	0 (0.0%)	52
2年	38 (88.4%)	5 (11.6%)	0 (0.0%)	43
縦合計	84 (88.4%)	11 (11.6%)	0 (0.0%)	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-14 和食のテーブルマナーの感想（質問 4（4）に対応）

	よかった	どちらともいえない	よくなかった	横合計
1年	33 (63.5%)	16 (30.8%)	3 (5.8%)	52
2年	35 (81.4%)	5 (11.6%)	3 (7.0%)	43
縦合計	68 (71.6%)	21 (22.1%)	6 (6.3%)	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-15 ミニ講演「就職面接のマナー」の感想（質問 4（5）に対応）

	よかった	どちらともいえない	よくなかった	横合計
1年	40 (76.9%)	12 (23.1%)	0 (0.0%)	52
2年	29 (67.4%)	12 (27.9%)	2 (4.7%)	43
縦合計	69 (72.6%)	24 (25.3%)	2 (2.1%)	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-16 宝塚観劇の感想（質問 4（6）に対応）

	よかった	どちらともいえない	よくなかった	横合計
1年	49 (94.2%)	3 (5.8%)	0 (0.0%)	52
2年	40 (93.0%)	3 (7.0%)	0 (0.0%)	43
縦合計	89 (93.7%)	6 (6.3%)	0 (0.0%)	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-17 京都散策の感想（質問 4（7）に対応）

	よかった	どちらともいえない	よくなかった	横合計
1年	42 (80.8%)	9 (17.3%)	1 (1.9%)	52
2年	38 (88.4%)	5 (11.6%)	0 (0.0%)	43
縦合計	80 (84.2%)	14 (14.7%)	1 (1.1%)	95

※ () 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-18 マリンピア神戸ポルトバザールの感想（質問 4（8）に対応）

	よかった	どちらともいえない	よくなかった	無回答	横合計
1年	34 (65.4%)	10 (19.2%)	7 (13.5%)	1	52
2年	21 (48.8%)	13 (30.2%)	9 (20.9%)	0	43
縦合計	55 (57.9%)	23 (24.2%)	16 (16.8%)	1	95

※ () 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-19 先輩や友人との交流について（質問 4（9）に対応）

	深まった	どちらともいえない	深まらなかった	無回答	横合計
1年	37 71.2%	9 17.3%	5 9.6%	1	52
2年	31 72.1%	11 25.6%	1 2.3%	0	43
縦合計	68 71.6%	20 21.1%	6 6.3%	1	95

※ () 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-20 学外セミナーで良かったと思うこと（質問 4（10）に対応）

	1年	2年	総計
宝塚がよかった。また見たいと思った。	6	2	8
食事のマナーを詳しく学べて良かった	0	3	3
全体的に良かった	1	2	3
友達や先輩との交流が深まった	2	0	2
一流のホテルに泊まったのでマナーとかが学べた	1	0	1
行ったことがないところへ行けた	1	0	1
いつもできないテーブルマナーが学べた	1	0	1
今までに見たことのないものを見たりして、今までにない体験をすることができてよかったと思います	1	0	1
思ったよりたのしかった。友だちとの交流がたくさん広まって思い出作れた	1	0	1
京都散策が楽しかった	1	0	1
京都でうろうろ出来たところ、みんな仲良くできたところ	1	0	1
キレイなホテル、宝塚	1	0	1
ご飯がおいしかった	1	0	1

宝塚がすごく良かった。めっちゃ感動した。テーブルマナーもできてよかった	1	0	1
宝塚が見られて良かった。友だちと仲良くなれた。ホテルがきれいだった	1	0	1
宝塚観劇は人生においてめったにないことだと思っても良かった	1	0	1
宝塚は感動した	1	0	1
宝塚はきれいだった。見るのができてよかった	1	0	1
宝塚は普段観る機会がなかったのでもよかったです。	1	0	1
テーブルマナーで先輩といっしょのテーブルは緊張したけど、話もできたし、いっしょに学べてよかった。	1	0	1
テーブルマナーとかミニ講演が役立った。みんなと行けたのが楽しかった	1	0	1
初めての友人との団体行動で、より深まることができた。また、いろんな所を見学できて感動した	1	0	1
話した事のない子とも話す機会があり、仲が深まったし、宝塚などあまり見られないものが見られて良かった	1	0	1
普段見られない宝塚が見られていい経験になった	1	0	1
部屋割り。2人だけって言うのが良かったです。	1	0	1
ホテルがきれいだった。宝塚は感動した	1	0	1
ホテルで食事ができたこと。京都でお寺を見たり、自由行動ができたこと。宝塚の劇が見られたこと	1	0	1
ホテルの方の話が聞いたことが貴重で、うれしかった	1	0	1
ミニ講演はよかった!!	1	0	1
みんなと仲良くなれたこと	1	0	1
いろんな所に行けた	0	1	1
京都が良かった	0	1	1
京都っていうのがいいです	0	1	1
去年の能より宝塚がすごく楽しかったです。ホテルもきれいで、普段味わえないことができて良かったです。京都も、清水寺もきれいでした	0	1	1
高級ホテルに泊まれたこと	0	1	1
ご飯がすごくおいしかった。とくに桜餅	0	1	1
自由な時間が多かった	0	1	1
先輩から和食は「クサイ」ときいていたのでおいしくて良かったです	0	1	1
宝塚が芸術的で良かった	0	1	1
宝塚が見られたこと	0	1	1
宝塚が見られたこと。清水寺	0	1	1
宝塚が見られて良かったです。ホテルもきれいでサービスも良かったです	0	1	1
宝塚観劇が特に良かった	0	1	1
宝塚などいったところに行きたくて楽しかった	0	1	1
宝塚は感動しました。ホテルもとてもキレイで良かったです	0	1	1
宝塚はすごく良かったです	0	1	1
宝塚はなかなか見る機会がないので良かったし、本当に感動した。友人と更に仲良くなれたし、最高の思い出ができた	0	1	1
宝塚は本当に嬉しかった	0	1	1
宝塚を見に行くのは初めてで感動しました	0	1	1
楽しかったです	0	1	1
友達ととても仲良くなることができた。宝塚など普段見ることができないものが見られて良かった	0	1	1

普段あまり話さない人とも話せたこと	0	1	1
古い日本にふれられた	0	1	1
ホテルがよかった。宝塚はサイコーでした	0	1	1
ホテルの場所がよかったです	0	1	1
見たことないところを行けて、見て、知ることができ、興味がもてたこと	0	1	1
特になし	2	1	3
無回答	14	9	23

付表 1-21 学外セミナーで改善して欲しいこと（質問4（10）に対応）

	1年	2年	総計
時間にゆとりがほしい、今年はいっぱいいっぱいだった	2	2	4
もう少し自由時間がほしい	1	3	4
もう少し日数を増やしてほしい	0	4	4
スーツはしんどいです	1	1	2
いく時期が早い	1	0	1
お寺とかは以前修学旅行で来ていたので別に行かなくてもよかったと思います	1	0	1
お寺はいや	1	0	1
お寺めぐりをもう少し少なくしてほしい	1	0	1
学外セミナーを行う日が少し早すぎると思うのでもう少し遅らせてほしいです。	1	0	1
研究室ごとの行動が多すぎる	1	0	1
神戸での滞在時間が短かった。1時間しかいられないなら、行かなくてよかった。	1	0	1
神戸の買い物は楽しかったけど、少し時間が短く、それなら、京都の時間を増やして神戸をなくしてよかった。	1	0	1
散策時間をもっと長くしてほしい	1	0	1
自由に昼を食べるといふのを直して欲しい。人が多すぎて食べる所がなかった	1	0	1
食事はもっとおいしく自由に食べたい	1	0	1
宝塚はいらんと思う	1	0	1
テーブルマナーなんかものたりなかった	1	0	1
友だちのことをよく知らない時期に実施されたので、せめて自己紹介などをした上で実施してほしい	1	0	1
入学してすぐじゃなくて1ヶ月ぐらい間をおいてほしい	1	0	1
売店のあるホテルへ	1	0	1
バスの中でもっと映画とかかけてほしい	1	0	1
ポートピアはいらなかった。それなら京都の自由行動を長くしてほしい。短大に入ってくただったので、気まずい空気もたくさん流れた	1	0	1
ホテルでもっと休み時間がほしい	1	0	1
マリニピアは高かった。もっと安いところがよかった	1	0	1
忙しすぎるとあまり観光もできないのでえらいです	0	1	1
研究室ごとの行動が多く、1番仲良しの子と一緒に行動できる時間があまりなかった	0	1	1
ごはんが美味くない	0	1	1
ごはんの時間がおそいのですごおなかかへりました。スーツがいやです	0	1	1
バスガイドがうるさかった	0	1	1
昼ごはんを食べる場所がなかった（京都）	0	1	1
ホテルでの和食はあまりおいしくなかった	0	1	1
マリニピアは研修で行くようなところではないと思う。疲れた	0	1	1

無駄な買い物時間（しかも買ひもの場が少ない）	0	1	1
もう少し買い物などの行く場所や自由時間を増やしてほしい	0	1	1
もう少し買ひ物の時間を増やしてほしい	0	1	1
もっと楽しいテーマパークに行きたい	0	1	1
特になし	8	8	16
無回答	20	13	33

付表 1-22 来年度の学外セミナーの要望（1年生のみ）（質問4（10）に対応）

	1年
宝塚がもう一回みたい	5
USJに行きたい	2
いろんなところ行って学ぶのは、とても良いことだと思うけど、行く所、行く所の時間が短いのは、移動が忙しくて大変だったのでいやだった。	1
大阪、神戸あたり	1
お寺めぐりをもう少し少なくしてほしい	1
ご飯に時間かすぎ	1
上記の理由もあり、後期に実施したほうが良いかと思います。	1
宝塚もう一回みたい。自由時間を増やす	1
宝塚も良かったけど、寝る人が多いのでやめたほうがいいと思う。失礼だと思った。（実際自分もちょっとねむかった。）大阪か滋賀に行きたい！体を動かすのもいいと思う。マナーじゃなくて。	1
楽しいとこへ生きたいです	1
楽しくセミナーできたらなんでもいいです	1
朝食の時間を長めに。6月とかに行った方が1年生は友情も深まっていると思う	1
テーブルマナーが1時間もあるのがきつい。ごはん、自由時間を長く	1
秘書科から就職できるところを見たい（マスコミ/吉本興業、交通/はとバス）	1
部屋から海が見たい	1
ポルトバザールじゃない所に行きたい	1
もっと食事にお金かけてほしい	1
洋食といってもフレンチがいい!!!ホテルに売店がある所がいい	1
来年は洋食がいいです!!ディズニーランド!!東京に行きたいです!!	1
来年は和食ではなくて洋食がいいです	1
特になし	8
無回答	18

【質問5】 今年度、学内で実施している各種活動について伺います。

《クリーンキャンペーンについて》

- (1) 本学では、ほぼ毎月1回、クリーンキャンペーン（学内一斉清掃）を実施していますが、知っていますか？  
A. 知っている。 B. 知らない。
- (2) あなたは、今年度実施されたクリーンキャンペーンに参加しましたか？  
A. 参加した。（理由 \_\_\_\_\_）  
B. 時々参加した。（理由 \_\_\_\_\_）  
C. 参加していない。（理由 \_\_\_\_\_）
- (3) クリーンキャンペーンについて要望を書いてください（自由記述）。

《マナーアップの実施について》

- (1) 本学では、毎月、マナーアップの日を設け、マナー向上に努めていますが、知っていますか？  
A. 知っている。 B. 知らない。
- (2) マナーアップで守っている項目はどれですか？  
A. あいさつ B. 服装 C. 交通マナー D. 室内美化 E. いずれも守っていない。
- (3) マナーアップについて要望を書いてください（自由記述）。

《ベルマーク運動支援について》

- (1) 秘書科では、ボランティア活動として、ベルマーク運動支援を行っていますが、知っていますか？  
A. 知っている。 B. 知らない。
- (2) あなたは、4/20のベルマーク回収に協力しましたか？  
A. 協力した。（理由 \_\_\_\_\_）  
B. 協力しなかった。（理由 \_\_\_\_\_）
- (3) ベルマーク運動支援について要望を書いてください（自由記述）。

《花いかだづくりボランティアについて》

- (1) 秘書科では、ボランティア活動として、花いかだづくりボランティアを行っていますが、知っていますか？  
A. 知っている。 B. 知らない。
- (2) あなたは、花の水遣りに協力しましたか？  
A. 協力した。（理由 \_\_\_\_\_）  
B. 協力しなかった。（理由 \_\_\_\_\_）
- (3) 花いかだづくりボランティアについて要望を書いてください（自由記述）。

付表1-23 クリーンキャンペーンの認知度（質問5クリーンキャンペーン（1）に対応）

	知っている	知らない	無回答	横合計
1年	45 (86.5%)	6 (11.5%)	1	52
2年	41 (95.3%)	2 (4.7%)	0	43
縦合計	86 (90.5%)	8 (8.4%)	1	95

※ 〇内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表1-24 クリーンキャンペーンへの参加状況（質問5クリーンキャンペーン（2）に対応）

	参加した	時々参加した	参加していない	無回答	横合計
1年	40 (76.9%)	2 (3.8%)	8 (15.4%)	2	52
2年	42 (97.7%)	1 (2.3%)	0 (0.0%)	0	43
縦合計	82 (86.3%)	3 (3.2%)	8 (8.4%)	2	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。  
 （参加理由の集計結果については、紙幅の都合上、省略する。）

付表1-25 クリーンキャンペーンへの要望（質問5クリーンキャンペーン（3）に対応）

	1年	2年	総計
回数を減らしていいと思う（2ヶ月に1回にしてください）	2	3	5
そうじ道具が足りない	3	1	4
10分と言う中途半端な時間でやるより、もっととっていいしてやりたい	2	0	2
ごみ捨て	2	0	2
なんですか?お掃除の人がいるのに	0	2	2
5限目にやるのはきつい、研究室活動の時にしたらいいのに	1	0	1
強制なら頑張ります	1	0	1
そんなに何回もしなくてもいいと思います。研究室かクリーンキャンペーンかのどっちかどうれしいです	1	0	1
今まででいいと思います	0	1	1
決められた所を掃除しかかった	0	1	1
もっとクリーンにしたい	0	1	1
もっと計画的にしたほうがいいと思います	0	1	1
特になし	10	11	21
無回答	30	22	52

付表1-26 マナーアップの認知度（質問5マナーアップ（1）に対応）

	知っている	知らない	無回答	横合計
1年	43 (82.7%)	8 (15.4%)	1	52
2年	31 (72.1%)	12 (27.9%)	0	43
縦合計	74 (77.9%)	20 (21.1%)	1	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-27 マナーアップで守っている項目（質問 5 マナーアップ（2）に対応）

	あいさつ	服装	交通マナー	室内美化	いずれも守っていない	無回答
1年	41 (95.3%)	17 (39.5%)	8 (18.6%)	10 (23.3%)	2 (4.7%)	1
2年	25 (80.6%)	11 (35.5%)	8 (25.8%)	3 (9.7%)	4 (12.9%)	2
縦合計	66 (89.2%)	28 (37.8%)	16 (21.6%)	13 (17.6%)	6 (8.1%)	3

※ () 内の数値は、質問 5 マナーアップの実施についての (1) で「A」と回答した合計数に対する比率。

付表 1-28 マナーアップへの要望（質問 5 マナーアップ（3）に対応）

	1年	2年	総計
環境美化委員だけでなく、他の人ももっと参加してほしい。マナーアップの日も普通の日もかわらない気がする	1	0	1
なくていいと思う	1	0	1
本当に、服装の悪い人とかに注意しているのか。学生がやっているの注意できるのか	1	0	1
マナーアップの日だけじゃなく普段から心がけたいです	1	0	1
マナーアップをするくらいなら制服をつくれほしいと思う（その日だけスーツとか）	1	0	1
よくわからない。あいさつは毎日やっているけど、この日だから特別がんばるといのはない。	1	0	1
朝がはやい	0	1	1
あまりふだんとかかわらない気がする	0	1	1
あることすら知らない	0	1	1
顔もきれいになる方法を教えてほしい	0	1	1
個人の意識が高まっていいと思う	0	1	1
してるのかしてないのか不明	0	1	1
先生からあいさつをする	0	1	1
マナーアップ あまり効果ない気がするので、別にやめて良いと思う	0	1	1
特になし	15	9	24
無回答	31	26	57

付表 1-29 ベルマーク運動支援の認知度（質問 5 ベルマーク運動支援（1）に対応）

	知っている	知らない	無回答	横合計
1年	50 (96.2%)	1 (1.9%)	1	52
2年	42 (97.7%)	1 (2.3%)	0	43
縦合計	92 (96.8%)	2 (2.1%)	1	95

※ () 内の数値は、横合計の数値に対する比率。



付表 1-30 ベルマーク運動支援への協力状況（質問5 ベルマーク運動支援（2）に対応）

	協力した	協力しなかった	無回答	横合計
1年	18 (34.6%)	32 (61.5%)	2	52
2年	28 (65.1%)	15 (34.9%)	0	43
縦合計	46 (48.4%)	47 (49.5%)	2	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

（協力理由の集計結果については、紙幅の都合上、省略する。）

付表 1-31 ベルマーク運動支援への要望（質問5 ベルマーク運動支援（3）に対応）

	1年	2年	総計
4/20は入学してすぐで、ベルマークは集まっていないと思うので、入学前の人にももっとアピールしてほしいと思う	1	0	1
いつも応募したてたらいい。その日忘れても次の日もってける	1	0	1
学校のためにも使うべき!!	1	0	1
せっかく集めても、いつ提出するのかわかりません	1	0	1
続けていけばいいと思う	1	0	1
ベルマークはあんまりついているやつがないのでなくていい	1	0	1
もう少し早くから呼びかけてほしかった	1	0	1
研究室に箱を作ったらはやい話だと思う	0	1	1
しなくていいと思う	0	1	1
ボランティア活動に参加している感じがしていいと思う	0	1	1
もう少し回数を増やした方がいい	0	1	1
もっと集める	0	1	1
よいと思います	0	1	1
よくわからない	0	1	1
特になし	13	11	24
無回答	32	25	57

付表 1-32 花いかだづくりボランティアの認知度（質問5 花いかだづくりボランティア（1）に対応）

	知っている	知らない	無回答	横合計
1年	31 (59.6%)	20 (38.5%)	1	52
2年	40 (93.0%)	3 (7.0%)	0	43
縦合計	71 (74.7%)	23 (24.2%)	1	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-33 花いかだづくりボランティアの参加状況（質問5花いかだづくりボランティア（2）に対応）

	協力した	協力しなかった	無回答	横合計
1年	33 (63.5%)	17 (32.7%)	2	52
2年	33 (76.7%)	10 (23.3%)	0	43
縦合計	66 (69.5%)	27 (28.4%)	2	95

※ 〇内の数値は、横合計の数値に対する比率。

（協力理由の集計結果については、紙幅の都合上、省略する。）

付表 1-34 花いかだづくりボランティアへの要望（質問5花いかだづくりボランティア（3）に対応）

	1年	2年	総計
教えてほしい	1	0	1
枯れにくい花にしたほうがいいと思う	1	0	1
当番の日だったので	1	0	1
何がしたいのかよくわからない。このボランティアの主旨も分からない	1	0	1
もうしなくていいと思います。	1	0	1
研究室によってしないクラスがあるのが不公平だった	0	1	1
研究室の時間からゆっくりしたい	0	1	1
全員強制参加 出席点に加算	0	1	1
とても楽しかった	0	1	1
よく分からない	0	1	1
特になし	14	13	27
無回答	33	25	58

付表 1-35 新たにしたいボランティアについて（質問6に対応）

	1年	2年	総計
ブルタブ集めで車椅子買う!!	3	0	3
駅やサンポートなど人が集まるところの美化（周辺地域美化）	1	2	3
アルミ缶集め	0	2	2
したくない	1	0	1
水路のタニシを駆除する	1	0	1
世界のまずしい人、地震にあった人に募金をする	1	0	1
チャリティー	1	0	1
幼稚園に行く	1	0	1
特になし	10	15	25
無回答	33	24	57

質問7 オリエンテーションで周知した、授業および学生生活における行動について伺います。各項目について、該当する選択肢を下枠から選び、右欄に記入してください。

- A. 常に心掛けており、実行している。  
 B. 心掛けてはいるものの、時々、実行できていないときがある。  
 C. 心掛けてはいるものの、ほとんど実行していない。  
 D. 心掛けてはいるものの、まったく実行していない。  
 E. 心掛けていないので、実行していない。

《授業での心掛け》

- (1) 授業は、やむをえない場合を除き、欠席をしない。  
 (2) 授業や学内行事などに欠席する場合は、教務課または授業担当教員や研究室教員に連絡している。  
 (3) 授業は、やむをえない場合を除き、遅刻をしない。  
 (4) 授業中は、携帯電話の電源を切っている。  
 (5) 授業中は、私語をしない。  
 (6) 最後に部屋を退室するときは、冷暖房機、電気等すべての電源を切っている。  
 (7) レポート（提出物）の提出期限を守っている。  
 (8) 登校した日は、毎日、掲示板を確認している。

《学生生活での心掛け》

- (1) 研究室の入退室のマナー、教職員への言葉遣いに注意している。  
 (2) 学内で来訪者あるいは教職員と会った場合は、挨拶（場合によっては会釈）をしている。  
 (3) 学生にふさわしい服装で登校している。  
 (4) ゴミは、分別してゴミ箱に捨てている。  
 (5) トイレ・食堂等を、清潔に使用している。  
 (6) 教室・廊下等では、大きな声をたてたり、奇声を発しない。  
 (7) 廊下を大きな足音を立てながら走らない。  
 (8) 歩きながらの携帯電話での通話、飲食は慎んでいる。

付表1-36 「授業はやむをえない場合を除き、欠席をしない」（質問7授業での心掛け（1）に対応）

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	32 (61.5%)	14 (26.9%)	3 (5.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3	52
2年	24 (55.8%)	12 (27.9%)	4 (9.3%)	3 (7.0%)	0 (0.0%)	0	43
縦合計	56 (58.9%)	26 (27.4%)	7 (7.4%)	3 (3.2%)	0 (0.0%)	3	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表1-37 「授業や学内行事などに欠席する場合は、教務課または授業担当教員や研究室教員に連絡している」(質問7授業での心掛け(2)に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	20 (38.5%)	9 (17.3%)	12 (23.1%)	3 (5.8%)	5 (9.6%)	3	52
2年	10 (23.3%)	9 (20.9%)	11 (25.6%)	9 (20.9%)	4 (9.3%)	0	43
縦合計	30 (31.6%)	18 (18.9%)	23 (24.2%)	12 (12.6%)	9 (9.5%)	3	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表1-38 「授業は、やむをえない場合を除き、遅刻をしない」(質問7授業での心掛け(3)に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	41 (78.8%)	7 (13.5%)	1 (1.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3	52
2年	24 (55.8%)	14 (32.6%)	2 (4.7%)	3 (7.0%)	0 (0.0%)	0	43
縦合計	65 (68.4%)	21 (22.1%)	3 (3.2%)	3 (3.2%)	0 (0.0%)	3	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表1-39 「授業中は、携帯電話の電源を切っている」(質問7授業での心掛け(4)に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	16 (30.8%)	8 (15.4%)	12 (23.1%)	3 (5.8%)	10 (19.2%)	3	52
2年	9 (20.9%)	5 (11.6%)	10 (23.3%)	7 (16.3%)	12 (27.9%)	0	43
縦合計	25 (26.3%)	13 (13.7%)	22 (23.2%)	10 (10.5%)	22 (23.2%)	3	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表1-40 「授業中は、私語をしない」(質問7授業での心掛け(5)に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	13 (25.0%)	31 (59.6%)	4 (7.7%)	0 (0.0%)	1 (1.9%)	3	52
2年	3 (7.0%)	15 (34.9%)	13 (30.2%)	4 (9.3%)	8 (18.6%)	0	43
縦合計	16 (16.8%)	46 (48.4%)	17 (17.9%)	4 (4.2%)	9 (9.5%)	3	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表1-41 「最後に部屋を退室するときは、冷暖房機、電気等すべての電源を切っている」(質問7授業での心掛け(6)に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	29 (55.8%)	8 (15.4%)	7 (13.5%)	1 (1.9%)	4 (7.7%)	3	52
2年	26 (60.5%)	11 (25.6%)	5 (11.6%)	0 (0.0%)	1 (2.3%)	0	43
縦合計	55 (57.9%)	19 (20.0%)	12 (12.6%)	1 (1.1%)	5 (5.3%)	3	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表1-42 「レポート(提出物)の提出期限を守っている」(質問7授業での心掛け(7)に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	42 (80.8%)	7 (13.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3	52
2年	17 (39.5%)	19 (44.2%)	5 (11.6%)	2 (4.7%)	0 (0.0%)	0	43
縦合計	59 (62.1%)	26 (27.4%)	5 (5.3%)	2 (2.1%)	0 (0.0%)	3	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表1-43 「登校した日は、毎日、掲示板を確認している」(質問7授業での心掛け(8)に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	7 (13.5%)	13 (25.0%)	14 (26.9%)	9 (17.3%)	6 (11.5%)	3	52
2年	3 (7.0%)	3 (7.0%)	7 (16.3%)	10 (23.3%)	20 (46.5%)	0	43
縦合計	10 (10.5%)	16 (16.8%)	21 (22.1%)	19 (20.0%)	26 (27.4%)	3	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表1-44 「研究室の入退室のマナー、教職員への言葉遣いに注意している」(質問7学生生活での心掛け(1)に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	32 (61.5%)	13 (25.0%)	3 (5.8%)	1 (1.9%)	0 (0.0%)	3	52
2年	14 (32.6%)	23 (53.5%)	3 (7.0%)	3 (7.0%)	0 (0.0%)	0	43
縦合計	46 (48.4%)	36 (37.9%)	6 (6.3%)	4 (4.2%)	0 (0.0%)	3	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-45 「学内で来訪者あるいは教職員と会った場合は、挨拶（場合によっては会釈）をしている」（質問 7 学生生活授業での心掛け（2）に対応）

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	38 (73.1%)	11 (21.2%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3	52
2年	17 (39.5%)	18 (41.9%)	6 (14.0%)	2 (4.7%)	0 (0.0%)	0	43
縦合計	55 (57.9%)	29 (30.5%)	6 (6.3%)	2 (2.1%)	0 (0.0%)	3	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-46 「学生にふさわしい服装で登校している」（質問 7 学生生活授業での心掛け（3）に対応）

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	34 (65.4%)	14 (26.9%)	0 (0.0%)	1 (1.9%)	0 (0.0%)	3	52
2年	25 (58.1%)	13 (30.2%)	5 (11.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0	43
縦合計	59 (62.1%)	27 (28.4%)	5 (5.3%)	1 (1.1%)	0 (0.0%)	3	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-47 「ゴミは、分別してゴミ箱に捨てている」（質問 7 学生生活授業での心掛け（4）に対応）

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	37 (71.2%)	8 (15.4%)	1 (1.9%)	2 (3.8%)	1 (1.9%)	3	52
2年	22 (51.2%)	13 (30.2%)	8 (18.6%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0	43
縦合計	59 (62.1%)	21 (22.1%)	9 (9.5%)	2 (2.1%)	1 (1.1%)	3	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-48 「トイレ・食堂等を、清潔に使用している」（質問 7 学生生活授業での心掛け（5）に対応）

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	43 (82.7%)	6 (11.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3	52
2年	34 (79.1%)	9 (20.9%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0	43
縦合計	77 (81.1%)	15 (15.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表1-49 「教室・廊下等では、大きな声をたてたり、奇声を発しない」(質問7学生生活授業での心掛け(6)に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	25 (48.1%)	21 (40.4%)	3 (5.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3	52
2年	15 (34.9%)	19 (44.2%)	6 (14.0%)	2 (4.7%)	1 (2.3%)	0	43
縦合計	40 (42.1%)	40 (42.1%)	9 (9.5%)	2 (2.1%)	1 (1.1%)	3	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表1-50 「廊下を大きな足音を立てながら走らない」(質問7学生生活授業での心掛け(7)に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	28 (53.8%)	17 (32.7%)	4 (7.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3	52
2年	15 (34.9%)	19 (44.2%)	6 (14.0%)	2 (4.7%)	1 (2.3%)	0	43
縦合計	43 (45.3%)	36 (37.9%)	10 (10.5%)	2 (2.1%)	1 (1.1%)	3	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表1-51 「歩きながらの携帯電話での通話、飲食は慎んでいる」(質問7学生生活授業での心掛け(8)に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	23 (44.2%)	17 (32.7%)	6 (11.5%)	1 (1.9%)	2 (3.8%)	3	52
2年	13 (30.2%)	12 (27.9%)	8 (18.6%)	5 (11.6%)	5 (11.6%)	0	43
縦合計	36 (37.9%)	29 (30.5%)	14 (14.7%)	6 (6.3%)	7 (7.4%)	3	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

【質問8】 授業を受ける際のマナーについて伺います。各項目について、該当する選択肢を下枠から選び、右欄に記入してください。

- A. 常に心掛けており、実行している。  
 B. 心掛けてはいるものの、時々、実行できていないときがある。  
 C. 心掛けてはいるものの、ほとんど実行していない。  
 D. 心掛けてはいるものの、まったく実行していない。  
 E. 心掛けていないので、実行していない。

- (1) 荷物を机の上に置いていない。  
 (2) 使った消しゴムのかすは、ゴミ箱に捨てている。  
 (3) ガムをかんでいない。  
 (4) ジャージを着ていない。  
 (5) 健康サンダルを履いていない。  
 (6) 必要なテキストを持ってきている。  
 (7) ノートをとっている。  
 (8) お化粧直しをしていない。  
 (9) 飲食をしていない。  
 (10) 足を組んだり、立てひざをしていない。

付表1-52 「荷物を机の上に置いていない」(質問8(1)に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	25 (48.1%)	20 (38.5%)	4 (7.7%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3	52
2年	19 (44.2%)	16 (37.2%)	5 (11.6%)	1 (2.3%)	2 (4.7%)	0	43
縦合計	44 (46.3%)	36 (37.9%)	9 (9.5%)	1 (1.1%)	2 (2.1%)	3	95

※ ()内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表1-53 「使った消しゴムのかすは、ゴミ箱に捨てている」(質問8(2)に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	13 (25.0%)	22 (42.3%)	9 (17.3%)	1 (1.9%)	4 (7.7%)	3	52
2年	5 (11.6%)	21 (48.8%)	11 (25.6%)	1 (2.3%)	5 (11.6%)	0	43
縦合計	18 (18.9%)	43 (45.3%)	20 (21.1%)	2 (2.1%)	9 (9.5%)	3	95

※ ()内の数値は、横合計の数値に対する比率。



付表 1-54 「ガムをかんでいない」(質問8(3)に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	42 (80.8%)	7 (13.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3	52
2年	27 (62.8%)	10 (23.3%)	4 (9.3%)	1 (2.3%)	1 (2.3%)	0	43
縦合計	69 (72.6%)	17 (17.9%)	4 (4.2%)	1 (1.1%)	1 (1.1%)	3	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-55 「ジャージを着ていない」(質問8(4)に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	34 (65.4%)	11 (21.2%)	1 (1.9%)	1 (1.9%)	2 (3.8%)	3	52
2年	30 (69.8%)	9 (20.9%)	2 (4.7%)	0 (0.0%)	2 (4.7%)	0	43
縦合計	64 (67.4%)	20 (21.1%)	3 (3.2%)	1 (1.1%)	4 (4.2%)	3	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-56 「健康サンダルを履いていない」(質問8(5)に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	40 (76.9%)	7 (13.5%)	1 (1.9%)	0 (0.0%)	1 (1.9%)	3	52
2年	30 (69.8%)	5 (11.6%)	0 (0.0%)	2 (4.7%)	6 (14.0%)	0	43
縦合計	70 (73.7%)	12 (12.6%)	1 (1.1%)	2 (2.1%)	7 (7.4%)	3	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-57 「必要なテキストを持ってきている」(質問8(6)に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	42 (80.8%)	7 (13.5%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3	52
2年	25 (58.1%)	13 (30.2%)	2 (4.7%)	3 (7.0%)	0 (0.0%)	0	43
縦合計	67 (70.5%)	20 (21.1%)	2 (2.1%)	3 (3.2%)	0 (0.0%)	3	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-58 「ノートをとっている」(質問 8 (7) に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	33 (63.5%)	14 (26.9%)	2 (3.8%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3	52
2年	26 (60.5%)	11 (25.6%)	3 (7.0%)	3 (7.0%)	0 (0.0%)	0	43
縦合計	59 (62.1%)	25 (26.3%)	5 (5.3%)	3 (3.2%)	0 (0.0%)	3	95

※ () 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-59 「お化粧直しをしていない」(質問 8 (8) に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	38 (73.1%)	8 (15.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	3 (5.8%)	3	52
2年	30 (69.8%)	9 (20.9%)	2 (4.7%)	1 (2.3%)	1 (2.3%)	0	43
縦合計	68 (71.6%)	17 (17.9%)	2 (2.1%)	1 (1.1%)	4 (4.2%)	3	95

※ () 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-60 「飲食をしていない」(質問 8 (9) に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	39 (75.0%)	9 (17.3%)	0 (0.0%)	1 (1.9%)	0 (0.0%)	3	52
2年	22 (51.2%)	15 (34.9%)	5 (11.6%)	0 (0.0%)	1 (2.3%)	0	43
縦合計	61 (64.2%)	24 (25.3%)	5 (5.3%)	1 (1.1%)	1 (1.1%)	3	95

※ () 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表 1-61 「足を組んだり、立てひざをしていない」(質問 8 (10) に対応)

	A	B	C	D	E	無回答	横合計
1年	22 (42.3%)	17 (32.7%)	5 (9.6%)	3 (5.8%)	2 (3.8%)	3	52
2年	16 (37.2%)	11 (25.6%)	5 (11.6%)	6 (14.0%)	5 (11.6%)	0	43
縦合計	38 (40.0%)	28 (29.5%)	10 (10.5%)	9 (9.5%)	7 (7.4%)	3	95

※ () 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

質問9 研究室制度について伺います。

(1) 研究室制度があることを、入学前から知っていましたか？

- A. 知っていた。 → (2) へ  
 B. 知らなかった。 → (3) へ

(2) (1)で「A. 知っていた」と答えた方に伺います。研究室制度があることを誰から聞きましたか？（複数回答可）

- A. 先輩  
 B. 高校の先生  
 C. 家族・親族  
 D. 大学案内  
 E. オープンキャンパス  
 F. その他（具体的に ）

(3) 研究室制度（選び方、研究室活動のあり方など）について、要望を書いてください（自由記述）。

付表1-62 研究室制度の認知度（質問9（1）に対応）

	知っていた	知らなかった	無回答	横合計
1年	23 (44.2%)	27 (51.9%)	2	52
2年	22 (51.2%)	21 (48.8%)	0	43
縦合計	45 (47.4%)	48 (50.5%)	2	95

※ 0 内の数値は、横合計の数値に対する比率。

付表1-63 研究室制度を誰から聞いたのか（質問9（2）に対応）

	先輩	高校の先生	家族・親族	大学案内	オープンキャンパス	その他	無回答
1年	4 (17.4%)	1 (4.3%)	4 (17.4%)	7 (30.4%)	5 (21.7%)	2 (8.7%)	1
2年	6 (27.3%)	0 (0.0%)	3 (13.6%)	9 (40.9%)	6 (27.3%)	1 (4.5%)	1
縦合計	10 (22.2%)	1 (2.2%)	7 (15.6%)	16 (35.6%)	11 (24.4%)	3 (6.7%)	2

※ 0 内の数値は、質問9（1）で「A」と回答した合計数に対する比率。

付表1-64 研究室制度への要望（質問9（3）に対応）

	1年	2年	総計
先生の紹介だけでなく室長など、研究室の様子が分かるようにしてほしい（どんな活動をするかも）	3	7	10
1年生と2年生がもっともっと仲良くなれる機会があれば良いと思う	0	2	2
特に大切な事を話したりするのでないなら、もっと早く帰らしてほしい。	2	0	2
今までどおりでいい	0	1	1
もう少し考えさせてほしかった	0	1	1
希望をとるのはその通りにならないことが多く、あまり意味がない、ほぼ運だと思う	1	0	1
決めるのが早すぎると思う	1	0	1

研究室中にあそびたい	1	0	1
研究室のグループが学外セミナーのバスに乗るグループになることをちゃんと知らせるべき	1	0	1
将来を考えてなんとなく	1	0	1
狭いのに物が多い	1	0	1
たまに研究室のみんなですポーツできる時間があると楽しいと思います	1	0	1
仲がよい子がいないのはかわいそう。入学して誰もいないから、知り合いと一緒にしてあげた方がよいと思った	1	0	1
なんとなく	1	0	1
はやく終わらせてほしい	1	0	1
無意味なことが多いような気がする	1	0	1
もっときれいな場所がいい	1	0	1
よく分からないので説明してほしいです	1	0	1
特になし	8	11	19
無回答	26	21	47

#### 参考文献

- 1) 野々山喜代子他『短期大学における教養教育と実務系資格設定の整合性に関する基礎研究』、(2003年)。
- 2) 山野邦子他「女性正規労働者の雇用と短大教育の課題－高松短期大学秘書科卒業生が就職した事業所に対するアンケートをもとに－」、『高松大学紀要』、Vol.33、(2000年)、112－152頁。
- 3) 山野邦子他「秘書科カリキュラム再構築に関する一考察」、『高松大学紀要』、Vol.43、(2005年)、111－149頁。

高松大学紀要  
第 49 号

平成20年 2月25日 印刷

平成20年 2月28日 発行

編集発行 高松大学  
高松短期大学  
〒761-0194 高松市春日町960番地  
TEL (087) 841-3255  
FAX (087) 841-3064

印刷 株式会社 美巧社  
高松市多賀町 1-8-10  
TEL (087) 833-5811